

参考資料

科学技術・学術審議会 学術分科会
人文学・社会科学特別委員会（第15回）
令和5年1月30日

人文学・社会科学基礎データ集

令和5年1月版
学術企画室

目次

【学生数・教員数等】

1. 学部入学者数(関係学科別)
2. 大学院(修士課程)入学者数(専攻分野別)
3. 大学院(博士課程)入学者数(専攻分野別)
4. 学部在学者数(関係学科別)
5. 大学院(修士課程)在学者数(専攻分野別)
6. 大学院(博士課程)在学者数(専攻分野別)
7. 学士課程修了者の進学率の推移(分野別)
8. 修士課程修了者の進学率の推移(分野別)
9. 人口100万人当たりの学士号取得者数の国際比較
10. 人口100万人当たりの修士号・博士号取得者数の国際比較
11. 分野別研究者数
12. 大学等における研究本務者数
13. 大学等における研究本務者数のうち人文・社会科学の内訳
14. 研究本務者の内訳(全分野)※大学種別
15. 研究本務者の任期の有無
16. 大学等の国公私別・専門分野別の研究本務者数の状況
17. 大学等における専門分野別の女性研究本務者の状況(人数)
18. 大学等における専門分野別の女性研究本務者の状況(比率)
19. ポストドクターの分野別内訳

【予算】

20. 大学等における内部使用研究費
21. 大学等における受入研究費
22. 科学研究費助成事業
(基盤研究(C)の審査区分別・セクタ別の応募件数の推移)
23. 科学研究費助成事業
(研究分野別の採択件数の推移(新規採択+継続分))
24. 科学研究費助成事業
(研究分野別の配分金額(直接経費)の推移(新規採択+継続分))

【キャリアパス】

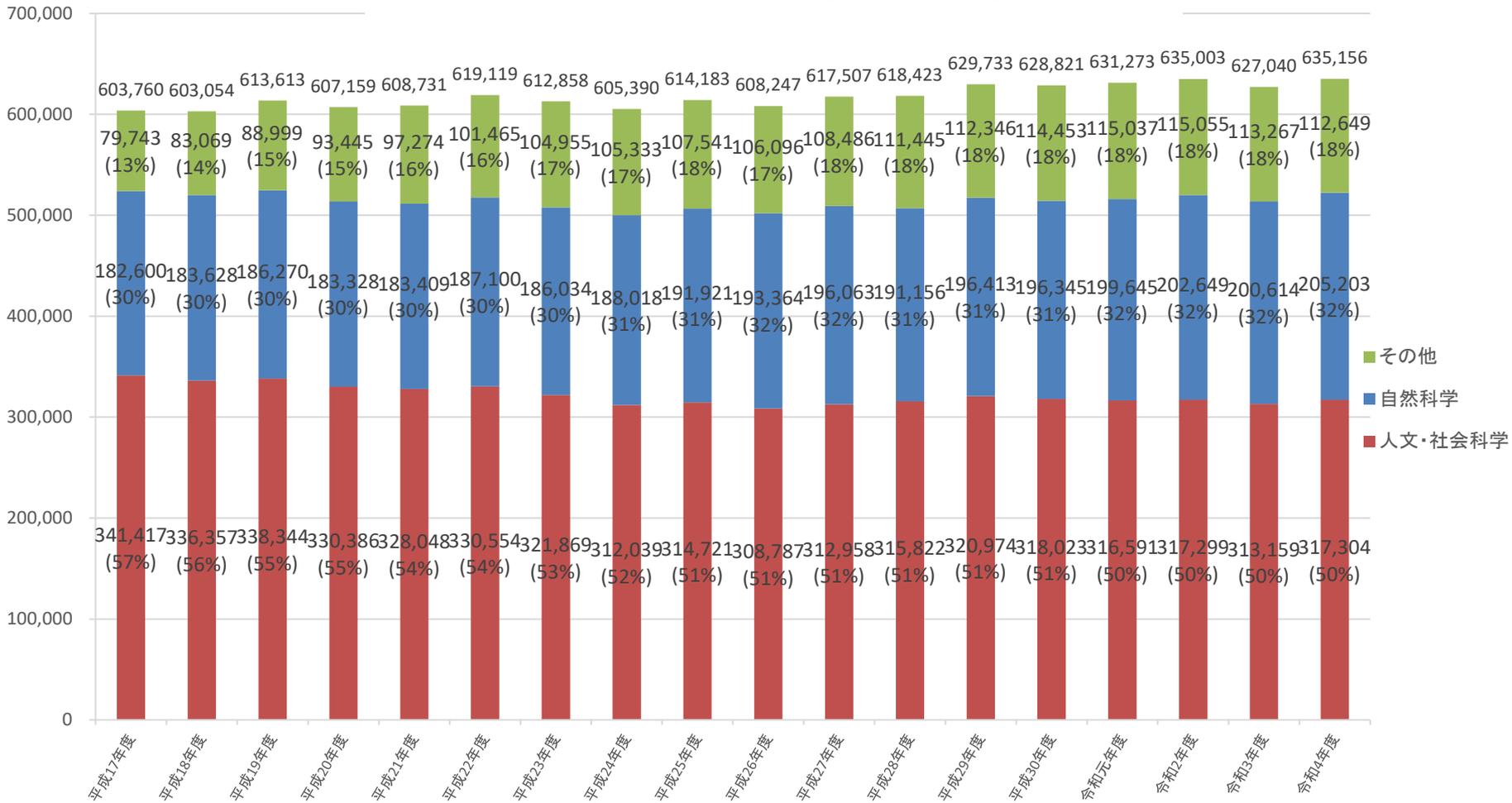
25. 大学院生(修士課程:人文・社会科学)卒業後の進路
26. 大学院生(博士課程:人文・社会科学)卒業後の進路
27. 大学院生(修士課程)卒業後の進路
28. 大学院生(博士課程)卒業後の進路
29. 修士課程修了者の就職率の推移(分野別)
30. 博士課程修了者の就職率の推移(分野別)
31. 修士課程修了後の就職先(分野別・職業別)
32. 博士課程修了後の就職先(分野別・職業別)
33. 修士課程への進学理由
34. 博士課程への進学理由
35. 博士課程進学ではなく就職を選択した理由
36. 就職予定者の博士課程へ進学検討の有無
37. 修士課程進学を決めた時期(社会人経験なしの学生)

【その他】

- 38-1. 分野別大学ランキング
(Times Higher Education World University Rankings)
- 38-2. 分野別大学ランキング
(Times Higher Education World University Rankings)

● 学生数 ・ 教員数等

1. 学部入学者数(関係学科別)



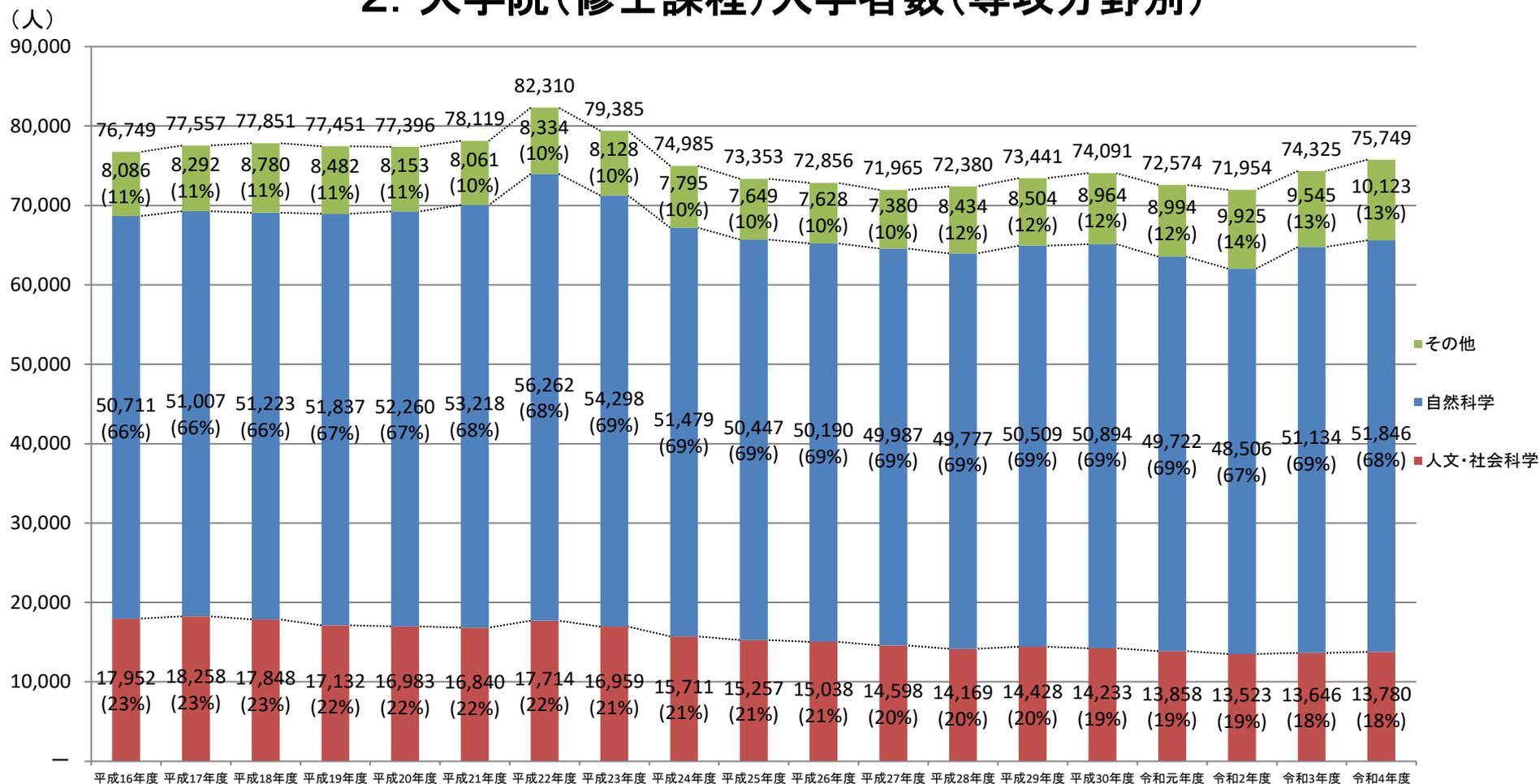
○この表は、大学学部の入学者を入学した関係学科により分類したものである。

○各年度5月1日現在。ただし、5月1日現在に在籍しない者は含まない。

○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、看護学、その他)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、小学校課程、中学校課程、高等学校課程、特別教科課程、盲学校課程、聾学校課程、中等教育学校課程、養護学校課程、幼稚園課程、体育学、障害児教育課程、特別支援教育課程、その他)、**その他**(教養学、総合科学、教養課程(文科)、教養課程(理科)、教養課程(その他)、国際関係学(国際関係学部)、人間関係科学、その他)

2. 大学院(修士課程)入学者数(専攻分野別)



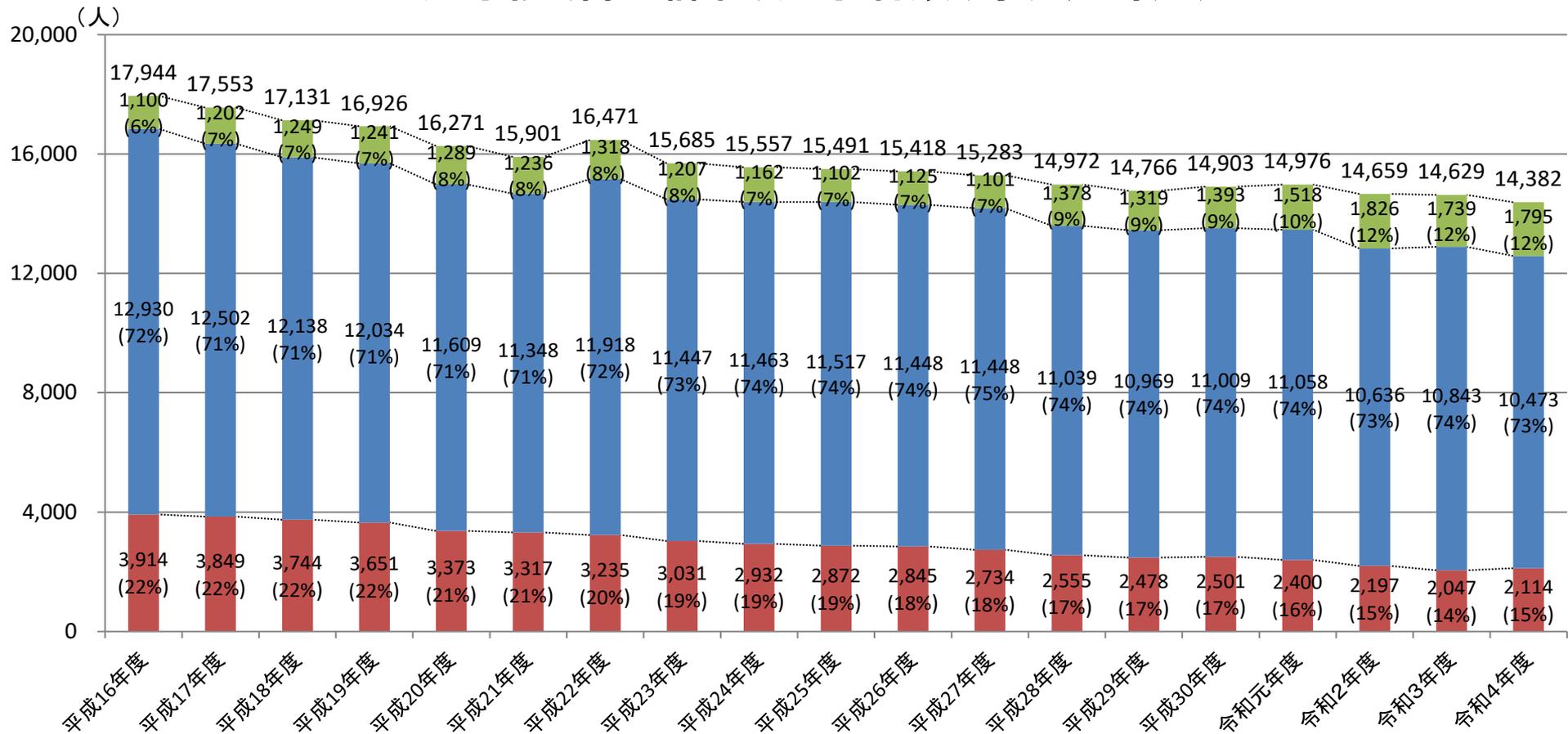
○この表は、大学院研究科の「入学者」を、入学した専攻分野により分類したものである。

○各年度5月1日現在。ただし、5月1日現在に在籍しない者は含まない。

○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、原子力物理学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、その他)、**その他**(自然科学)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、教員養成、体育学、その他)、**その他**(社会・自然科学、その他)

3. 大学院(博士課程)入学者数(専攻分野別)



■ その他 ■ 自然科学 ■ 人文・社会科学

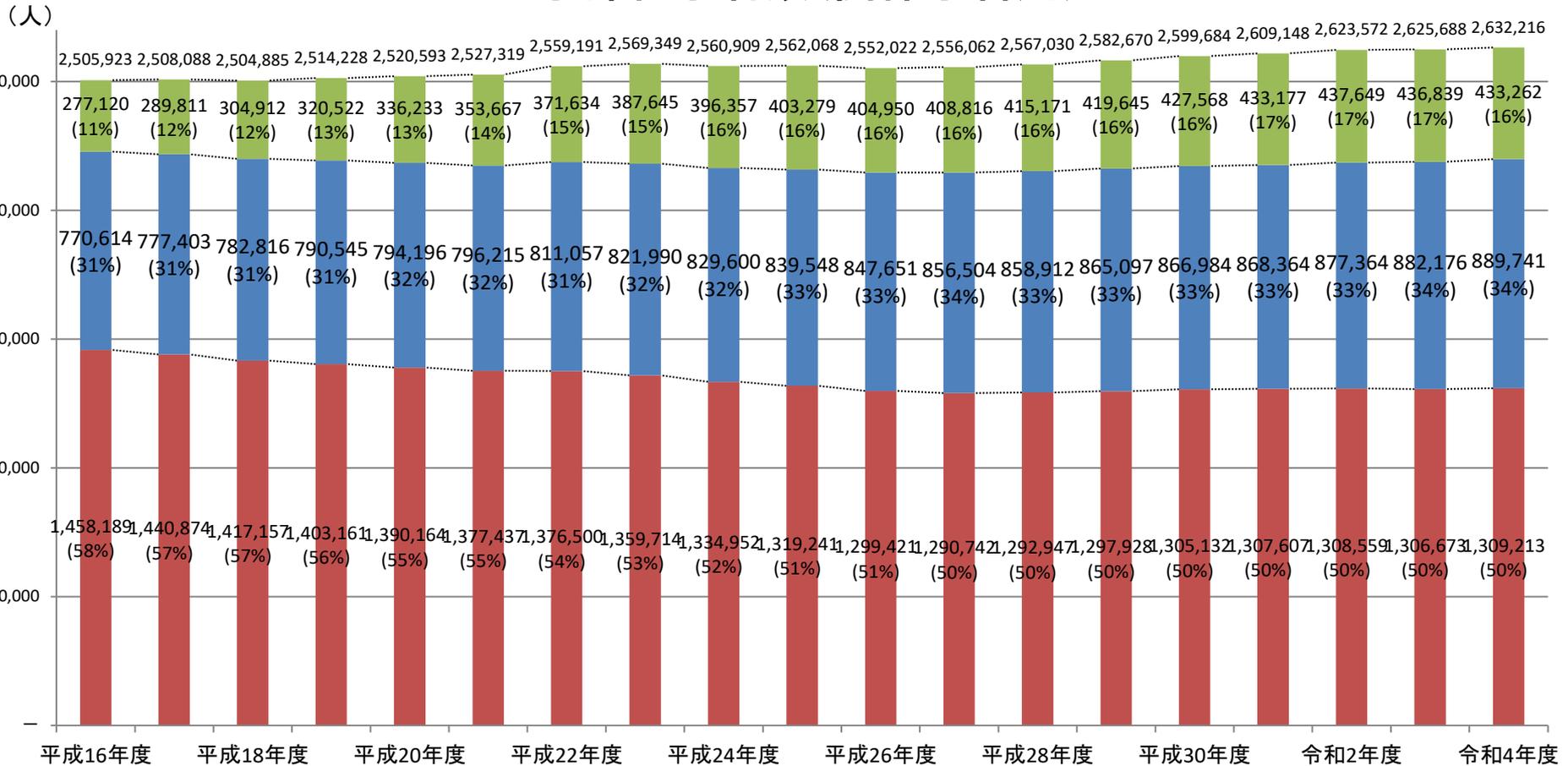
○この表は、大学院研究科の「入学者」を、入学した専攻分野により分類したものである。

○各年度5月1日現在。ただし、5月1日現在に在籍しない者は含まない。

○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、原子力理学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、その他)、**その他**(自然科学)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、教員養成、体育学、その他)、**その他**(社会・自然科学、その他)

4. 学部在学者数(関係学科別)



■ その他 ■ 自然科学 ■ 人文・社会科学

○この表は、学部学生を関係学科により分類したものである。各年度5月1日現在。

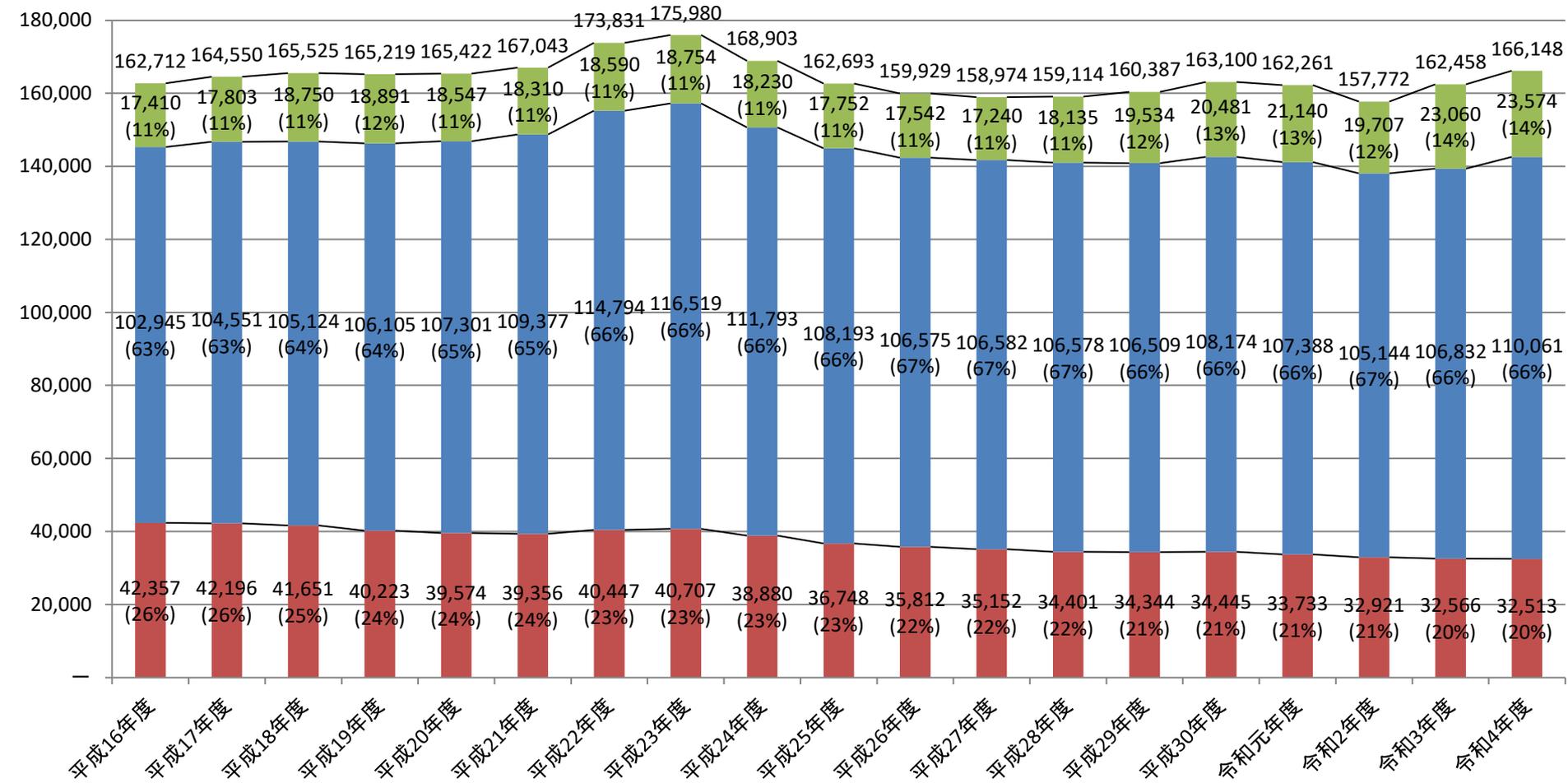
○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、看護学、その他)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、小学校課程、中学校課程、高等学校課程、特別教科課程、盲学校課程、聾学校課程、中等教育学校課程、養護学校課程、幼稚園課程、体育学、障害児教育課程、特別支援教育課程、その他)、**その他**(教養学、総合科学、教養課程(文科)、教養課程(理科)、教養課程(その他)、国際関係学(国際関係学部)、人間関係科学、その他)

出典：学校基本調査(文部科学省)

5. 大学院(修士課程)在学者数(専攻分野別)

(人)



○この表は、大学院学生を専攻分野により分類したものである。各年度5月1日現在。

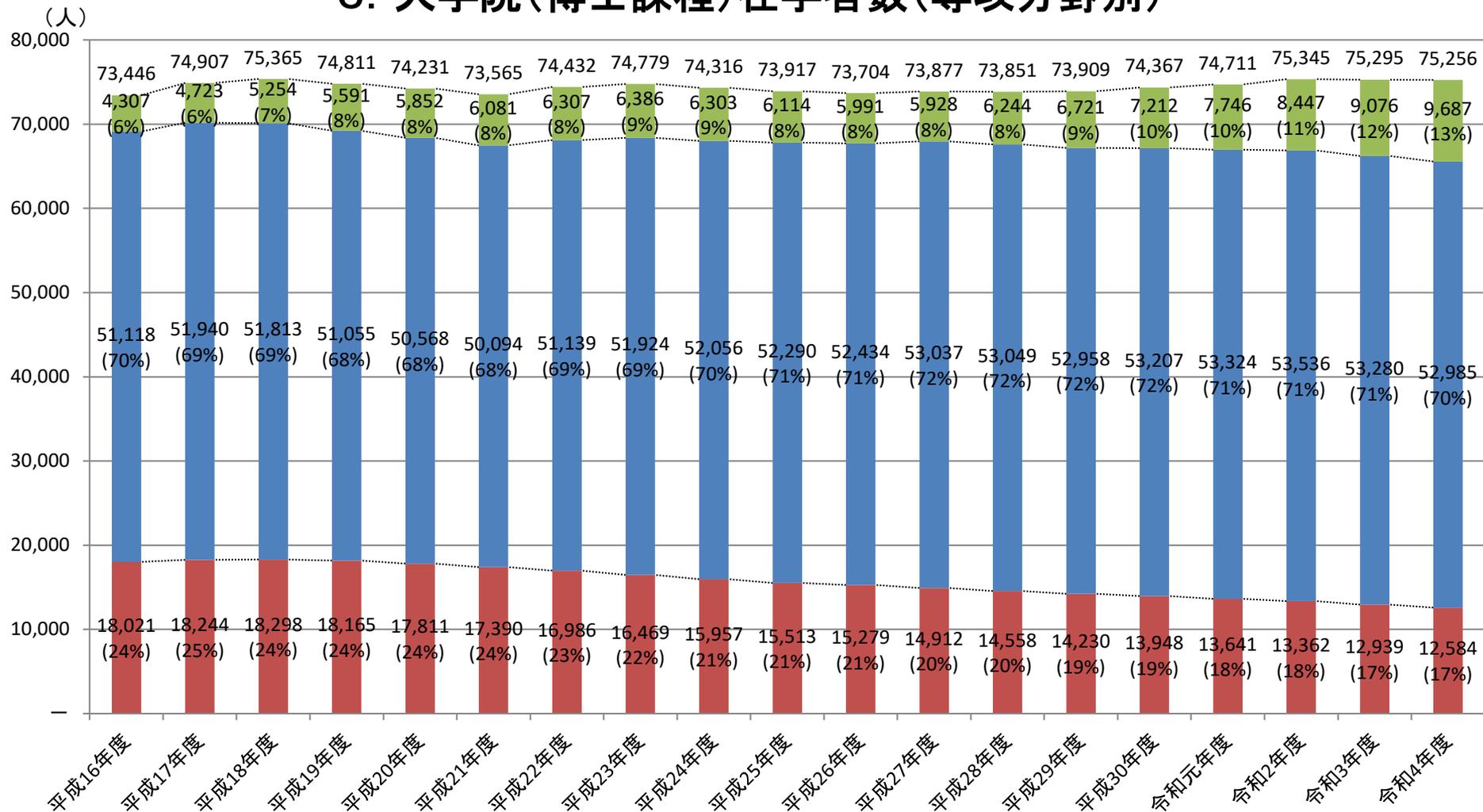
■ その他 ■ 自然科学 ■ 人文・社会科学

○「修士課程」の学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む。)の学生数が含まれる。

○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、原子力物理学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、その他)、**その他**(自然科学)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、教員養成、体育学、その他)、**その他**(社会・自然科学、その他)

6. 大学院(博士課程)在学者数(専攻分野別)



○この表は、大学院学生を専攻分野により分類したものである。各年度5月1日現在。

○「博士課程」の「保健」の「その他」には、医歯学の複合領域の専攻が含まれる。

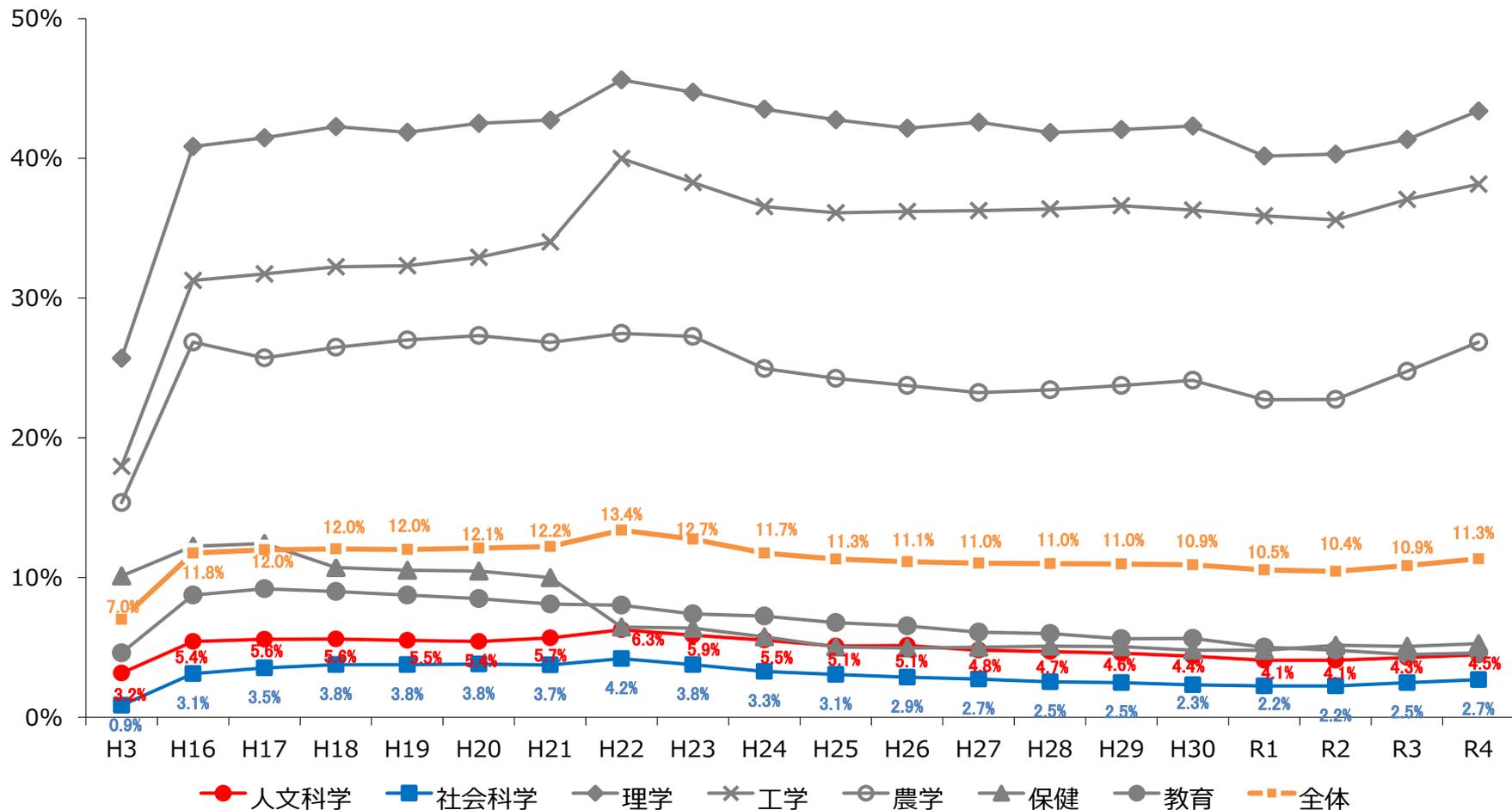
○凡例

- ・人文・社会科学 **人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)
- ・自然科学 **理学**(数学、物理学、化学、生物学、地学、原子力理学、その他)、**工学**(機械工学、電気通信工学、土木建築工学、応用化学、応用理学、原子力工学、鉱山学、金属工学、繊維工学、船舶工学、航空工学、経営工学、工芸学、その他)、**農学**(農学、農芸化学、農業工学、農業経済学、林学、林産学、獣医学畜産学、水産学、その他)、**保健**(医学、歯学、薬学、その他)、**その他**(自然科学)
- ・その他 **商船**(商船学)、**家政**(家政学、食物学、被服学、住居学、児童学、その他)、**教育**(教育学、教員養成、体育学、その他)、**その他**(社会・自然科学、その他)

7. 学士課程修了者の進学率の推移（分野別）

- 修士進学率は全体として平成22年度以降やや低下傾向
- 人文科学・社会科学系の修士進学率は他の分野と比較して低い

※「商船」、「家政」、「芸術」、「その他」分野は修了者数が比較的少ないことから省略

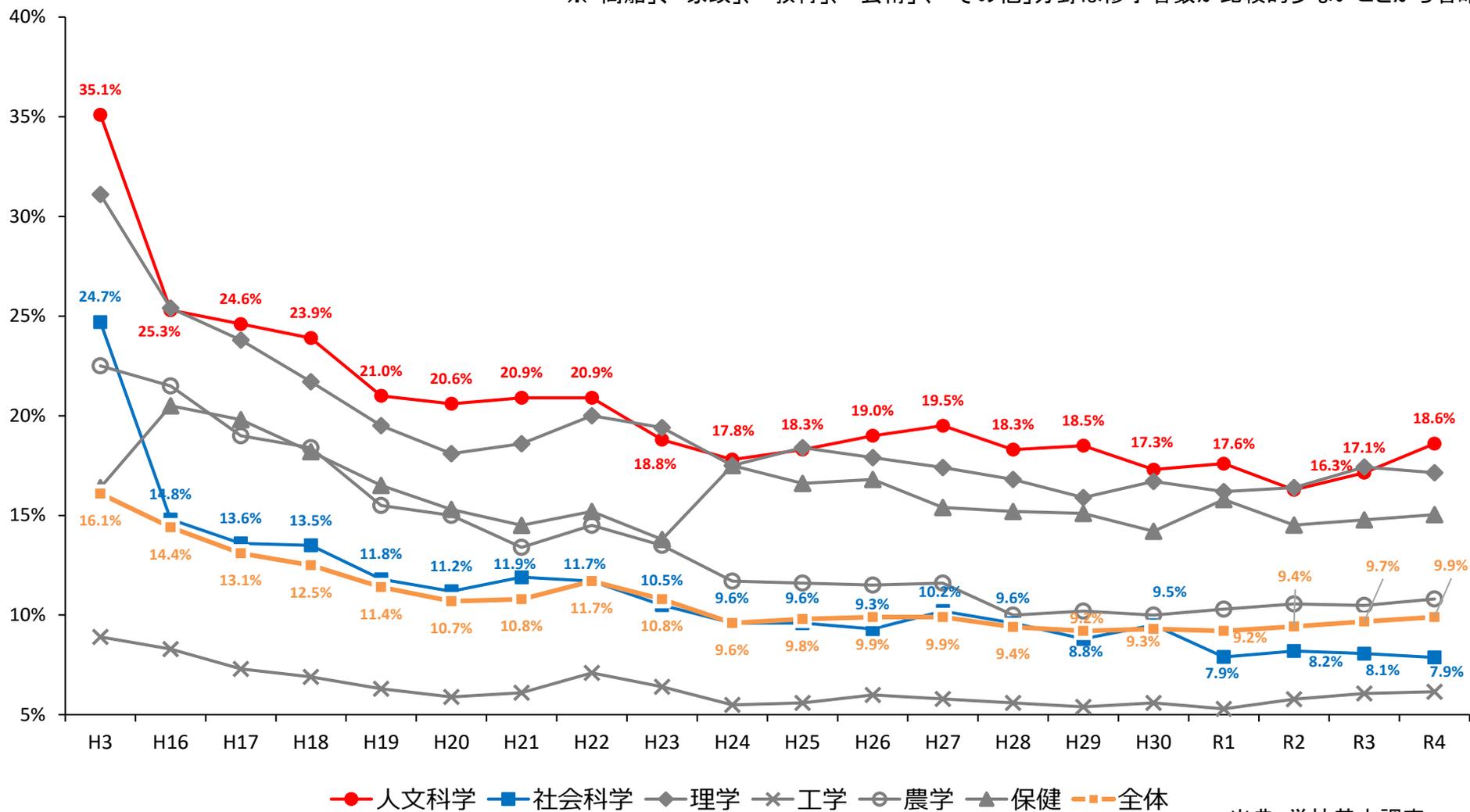


出典: 学校基本調査

8. 修士課程修了者の進学率の推移（分野別）

- 博士進学率は全体として減少傾向
- 人文科学系の博士進学率は他の分野と比較して高く、社会科学系の博士進学率は工学系に次いで低い

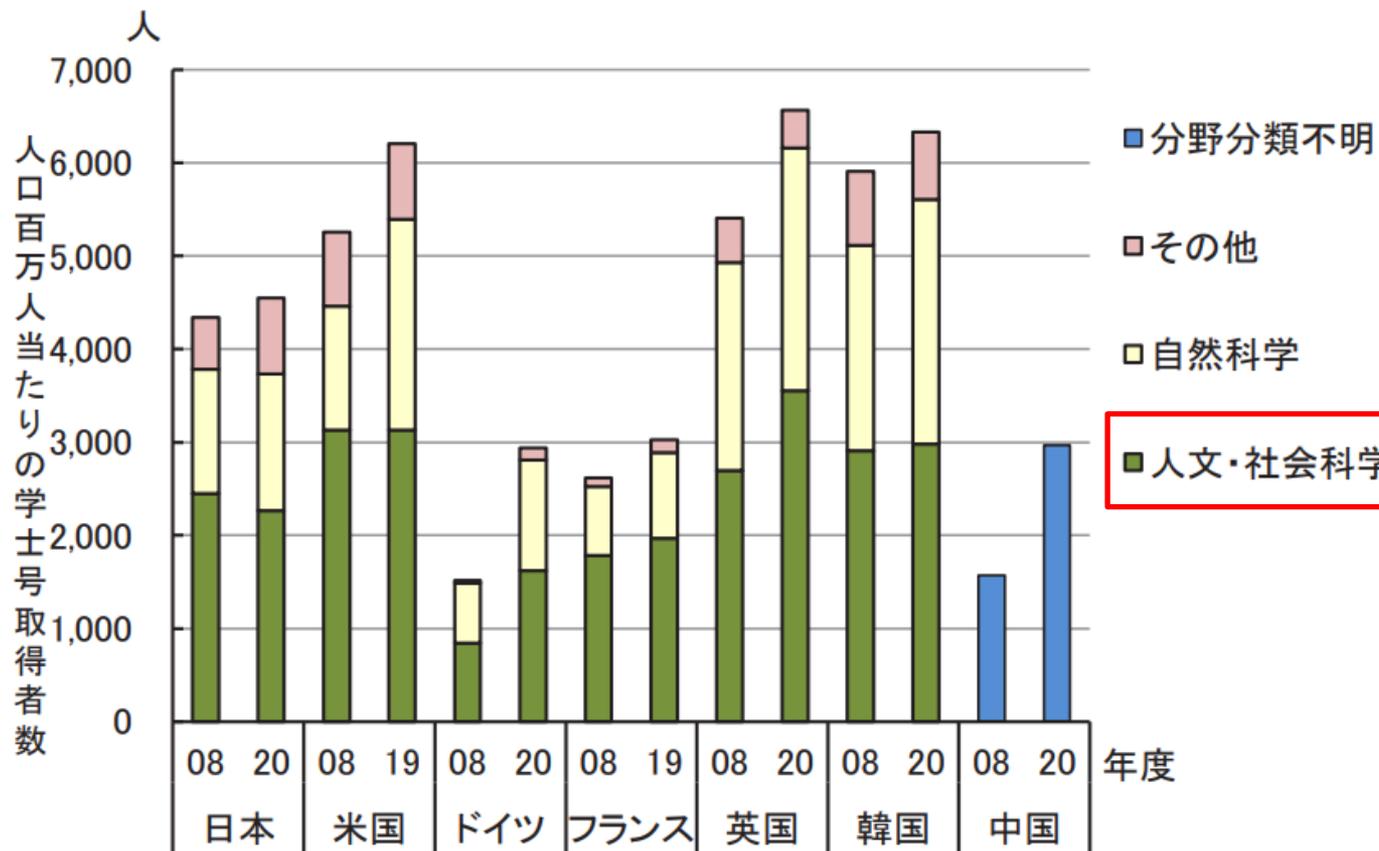
※「商船」、「家政」、「教育」、「芸術」、「その他」分野は修了者数が比較的少ないことから省略



9.人口100万人当たりの学士号取得者数の国際比較

- 人文・社会科学分野における人口当たりの学士号取得者数は、諸外国と比較して大きな差はない

学士

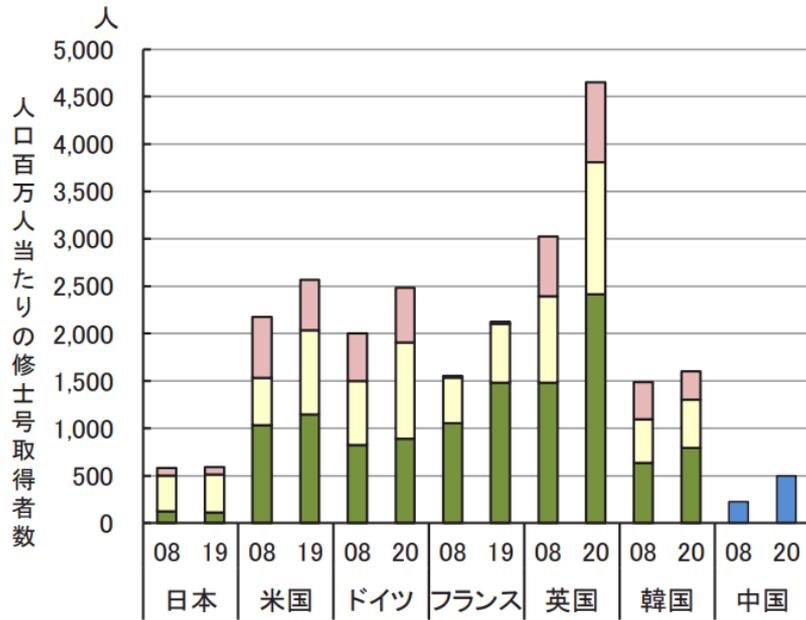


出典：科学技術指標2022

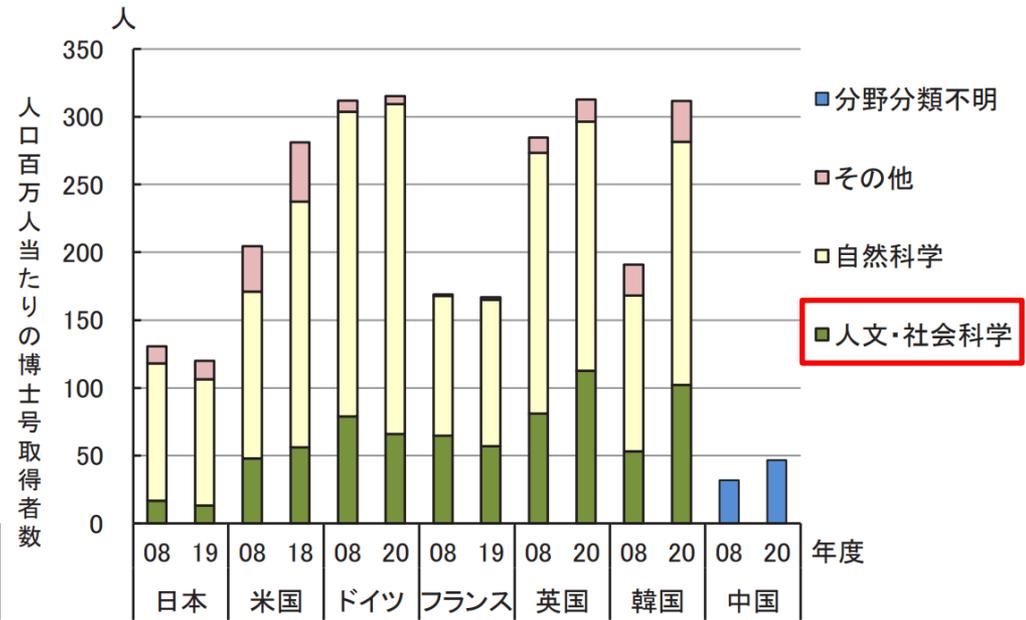
10.人口100万人当たりの修士号・博士号取得者数の国際比較

- 人文・社会科学分野における人口当たりの修士号・博士号取得者数は、諸外国と比較して少ない

修士



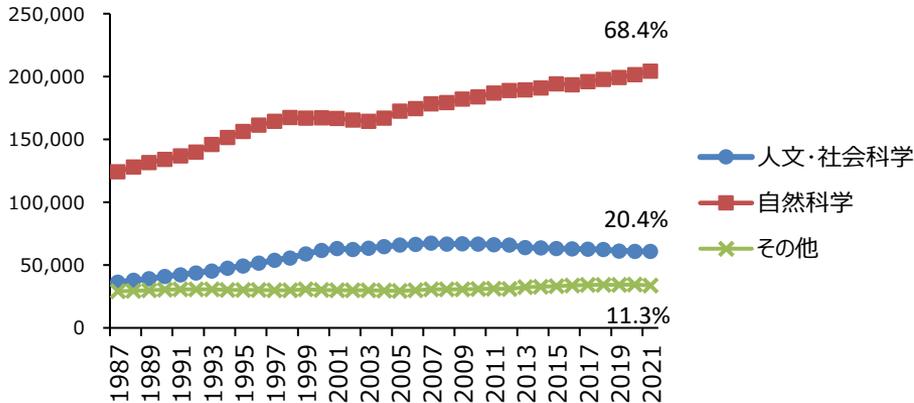
博士



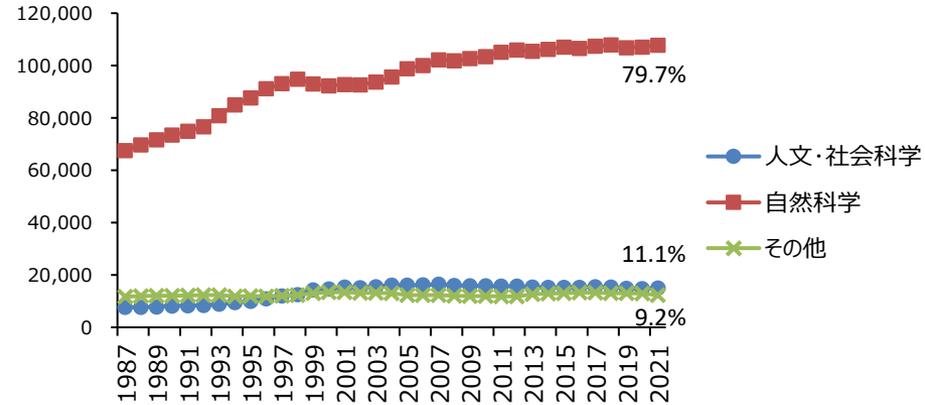
11.分野別研究者数

- 大学の研究者数は自然科学系を主軸に増加傾向
- 人文・社会科学系は私立大学を中心に増加傾向にあったものの、近年は横ばい、あるいは微減の傾向

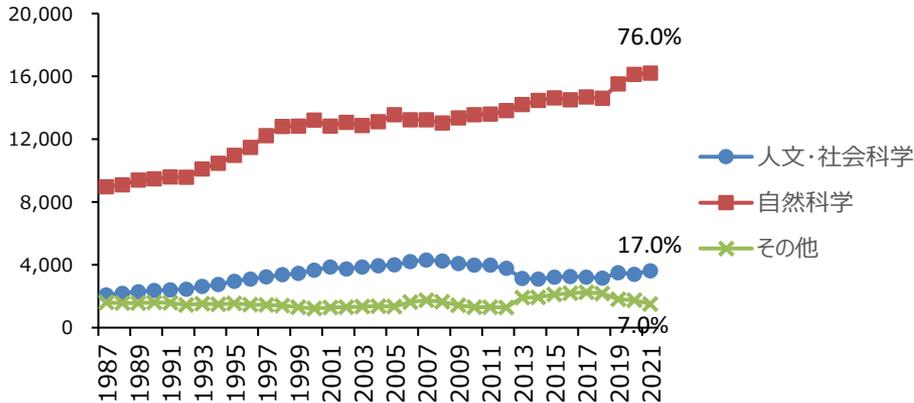
研究者数※（全大学）



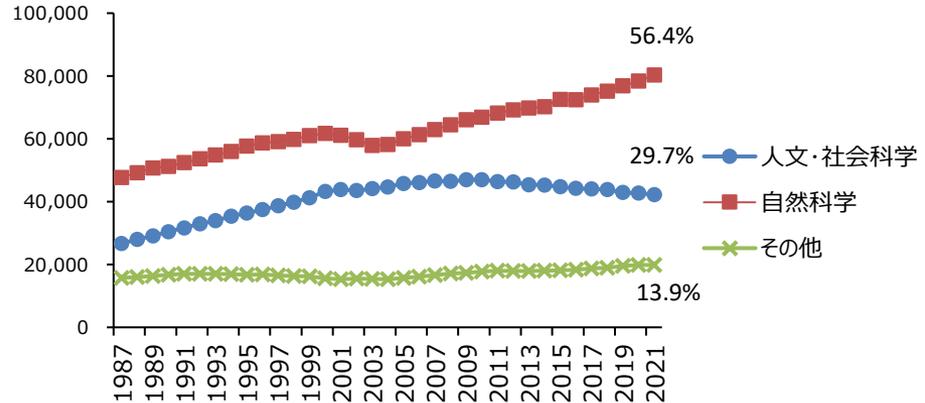
研究者数（国立大学）



研究者数（公立大学）



研究者数（私立大学）

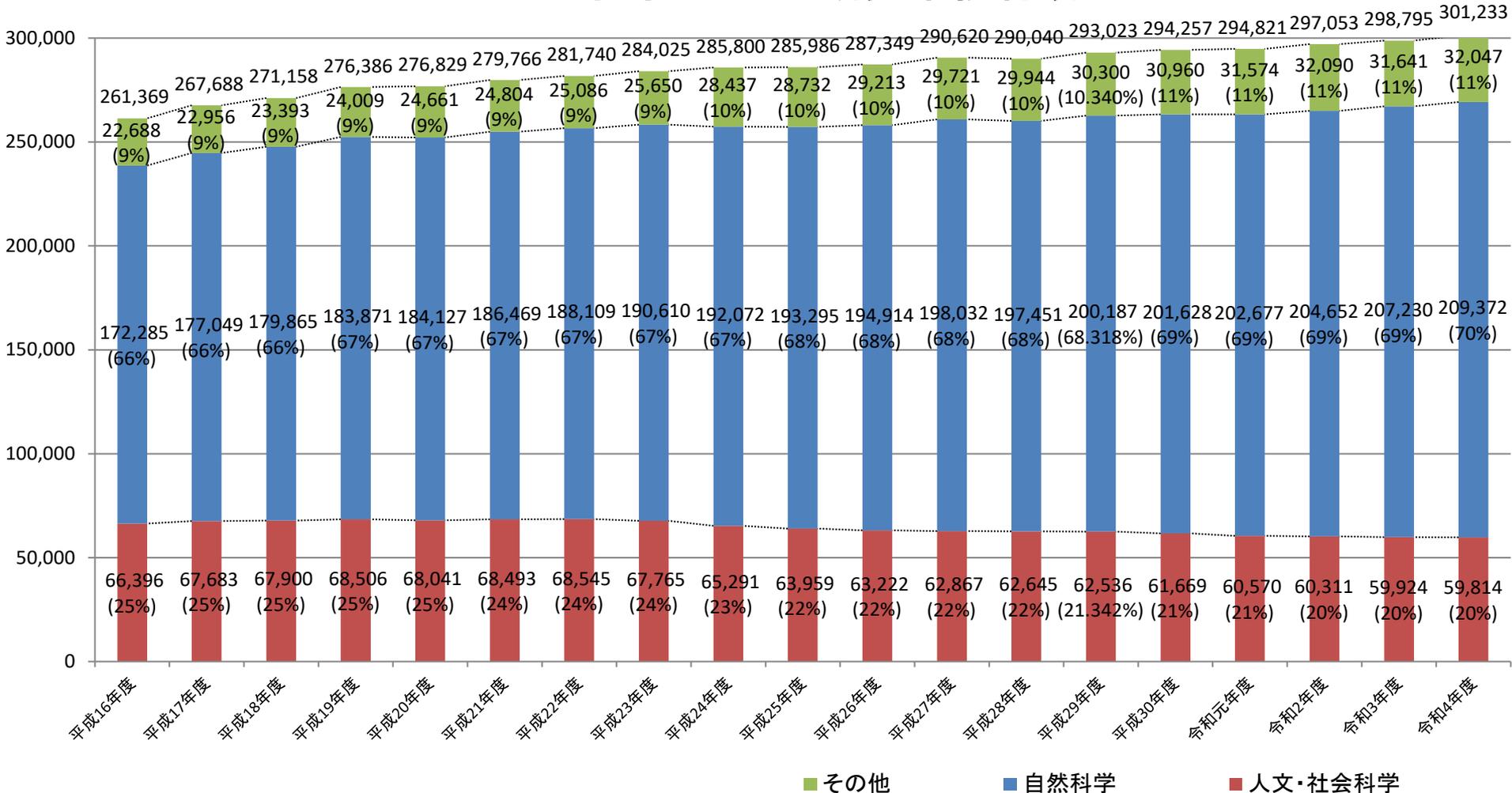


※研究者：大学（短期大学を除く）の課程を修了した者（又はこれと同等以上の専門的知識を有する者）であり、特定の研究テーマをもって研究を行っている者で、本務者（教員、博士課程在籍者、医局員、その他の研究員）もしくは兼務者を指す

出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、「科学技術指標2022」を基に加工・作成

12. 大学等における研究本務者数

(人)



○各年度は調査実施年度であり、前年度3月31日時点について調査。

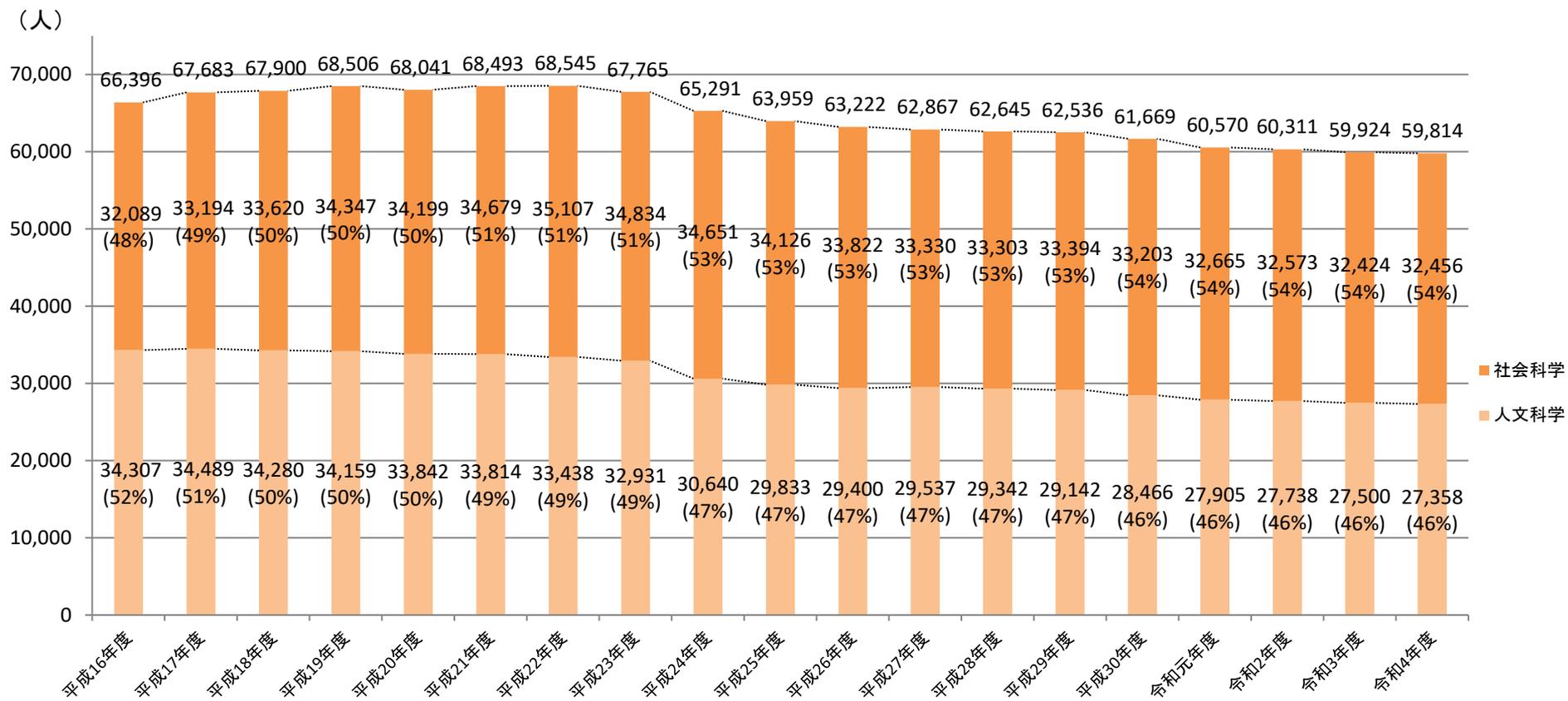
○「大学等」: 大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

○「研究本務者」: 教員(教授、准教授、助教、講師)、大学院博士課程の在籍者、医局員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」以外の者で、医学部等に所属し、大学付属病院及び関連施設において診療、研究、教育に従事している医者)、その他の研究員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」、「医局員」以外の者で、大学(短期大学を除く)の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者)。

※「本務者」: 内部で研究を主とする者をいう。「本務者」に対して「兼務者」は、外部に本務を持つ研究者をいう。

○「その他」: 家政学、教育学、その他

13. 大学等における研究本務者のうち人文・社会科学の内訳



○各年度は調査実施年度であり、前年度3月31日時点について調査。

○「大学等」:大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

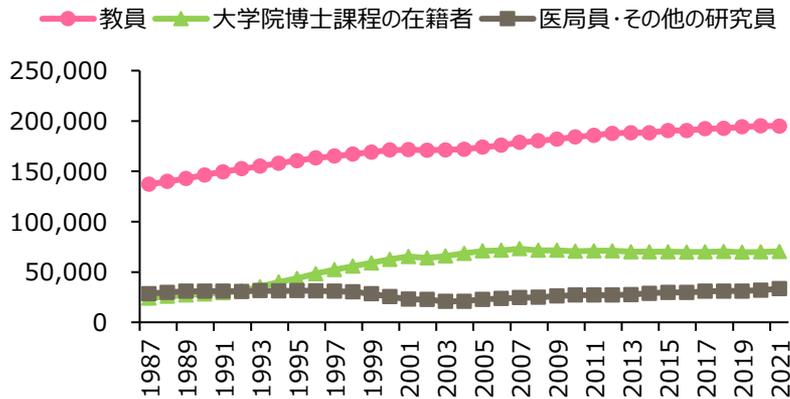
○「研究本務者」:教員(教授、准教授、助教、講師)、大学院博士課程の在籍者、医局員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」以外の者で、医学部等に所属し、大学付属病院及び関連施設において診療、研究、教育に従事している医者)、その他の研究員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」、「医局員」以外の者で、大学(短期大学を除く)の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者)。

※「本務者」:内部で研究を主とする者をいう。「本務者」に対して「兼務者」は、外部に本務を持つ研究者をいう。

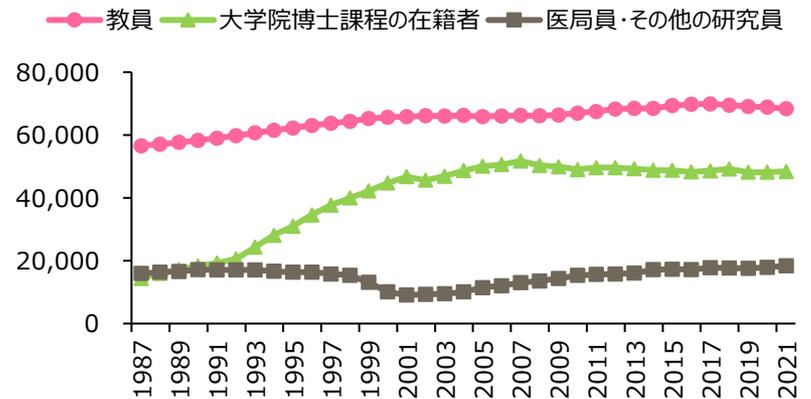
14. 研究本務者の内訳（全分野）

- 国立大学では教員数はほとんど増えず、博士課程在籍者が研究者数を押し上げている
- 国立大学に比べて、公立大学及び私立大学では教員数が増加している

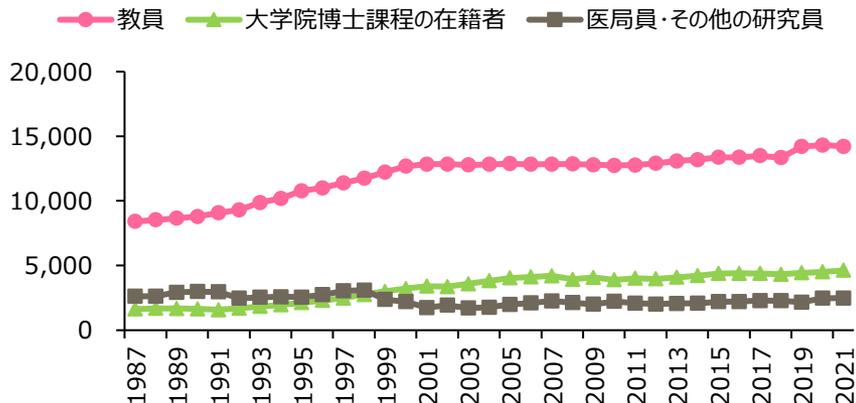
研究本務者の内訳（全大学）



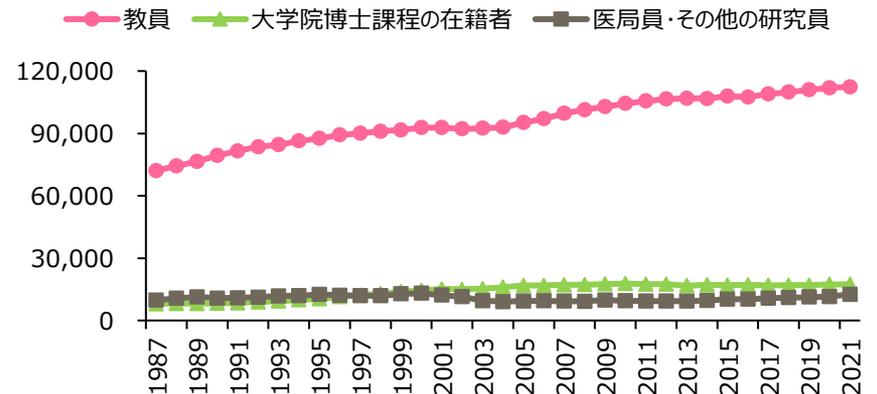
研究本務者の内訳（国立大学）



研究本務者の内訳（公立大学）



研究本務者の内訳（私立大学）

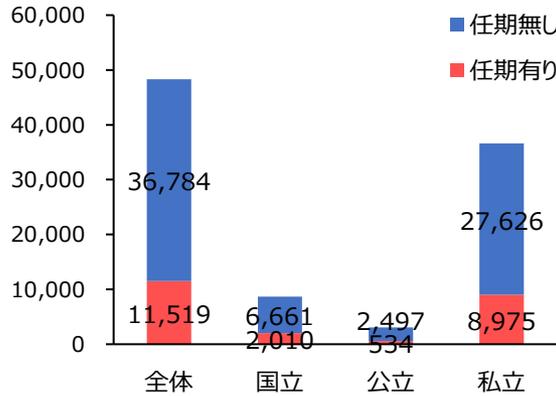


出典：文部科学省 科学技術・学術政策研究所、「科学技術指標2022」を基に加工・作成

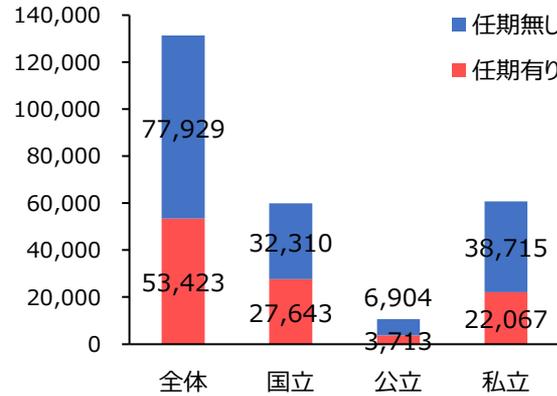
15. 研究本務者の任期の有無

- 人文・社会科学系の研究本務者は、自然科学系に比べて任期無しの割合が高い
- 国立・公立・私立大学間において、任期の有無の割合については大きな差は見られない

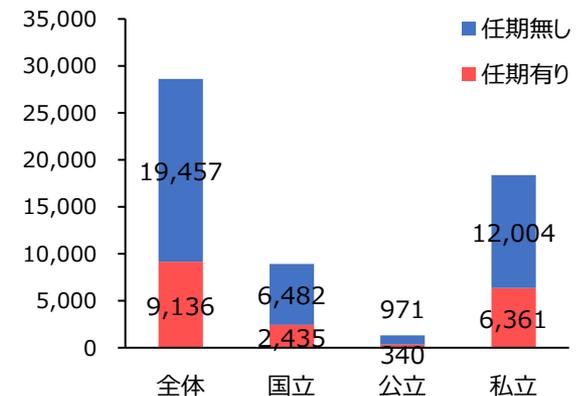
人文・社会科学



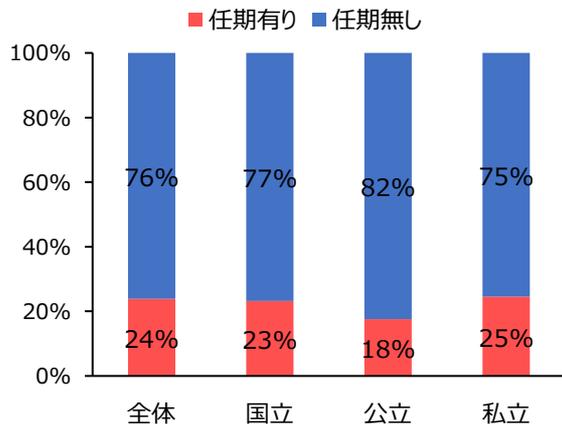
自然科学



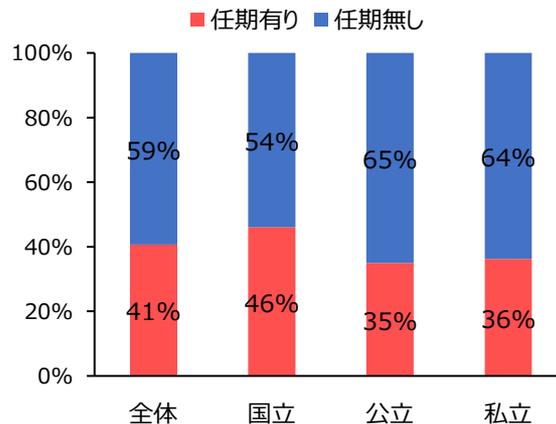
その他



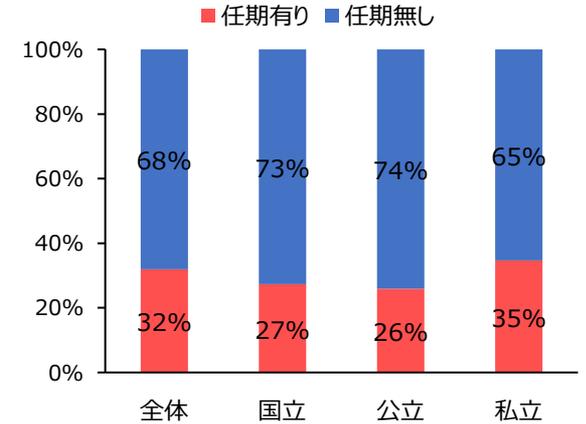
人文・社会科学



自然科学



その他



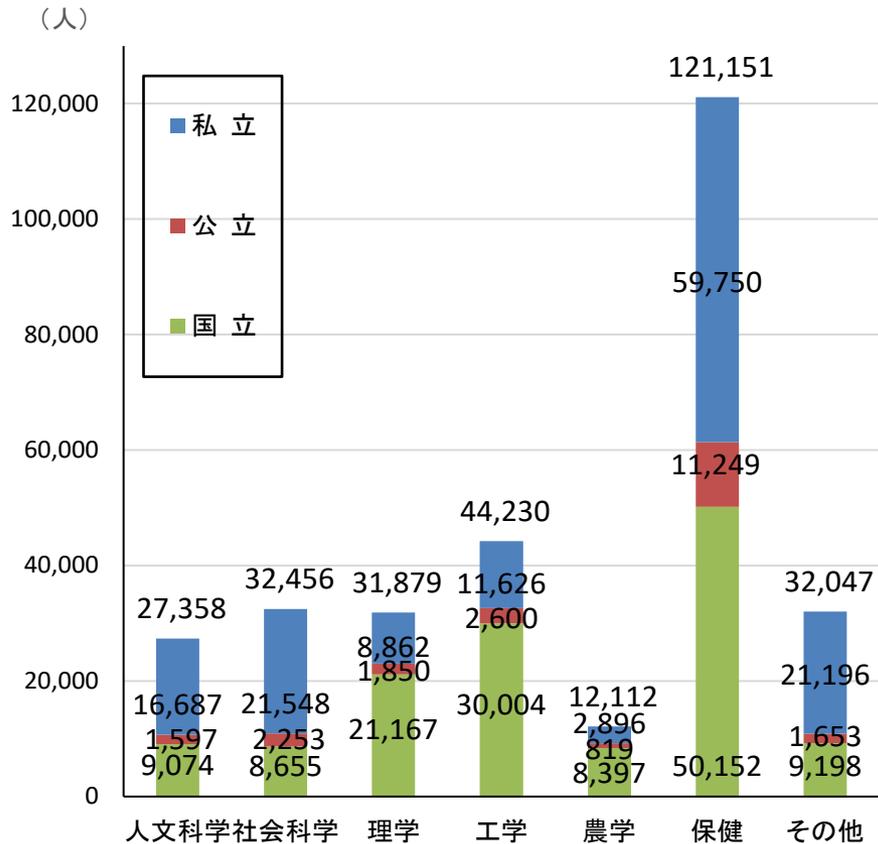
※任期無し: 任期無し研究者の定義は出典元に基づく。

※任期有り: 研究本務者の教員及びその他の研究者のうち、任期無し研究者以外の者。

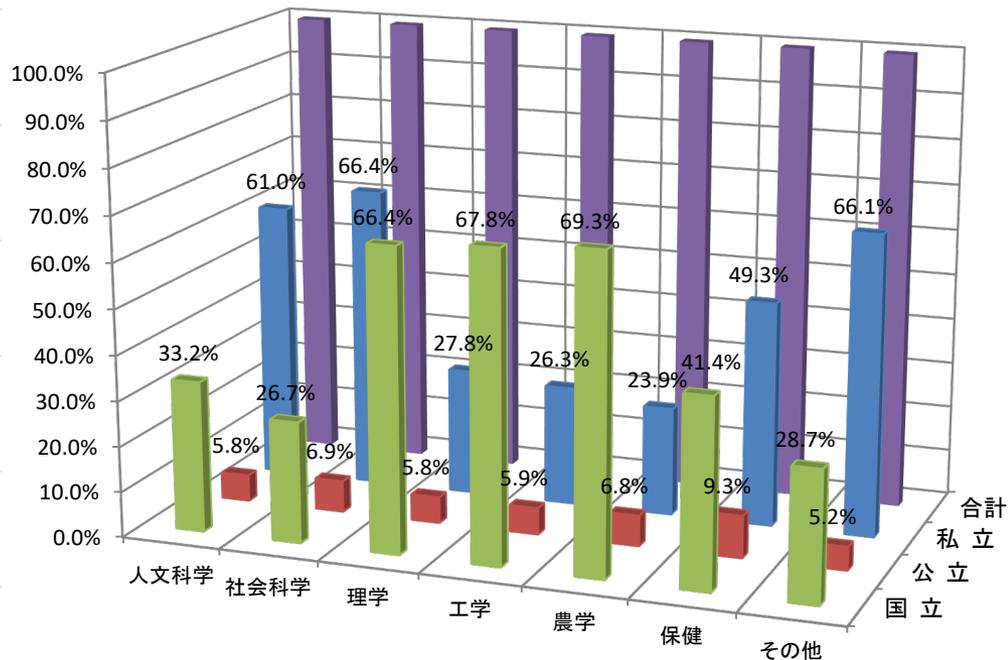
出典: 文部科学省 科学技術・学術政策研究所、「科学技術指標2022」を基に加工・作成

16. 大学等の国公私別・専門分野別の研究本務者数の状況

国公私別・専門分野別の研究本務者数(令和4年度)



国公私別・専門分野別の研究本務者構成比(令和4年度)



※ 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある。

○各年度は調査実施年度であり、前年度3月31日時点について調査。

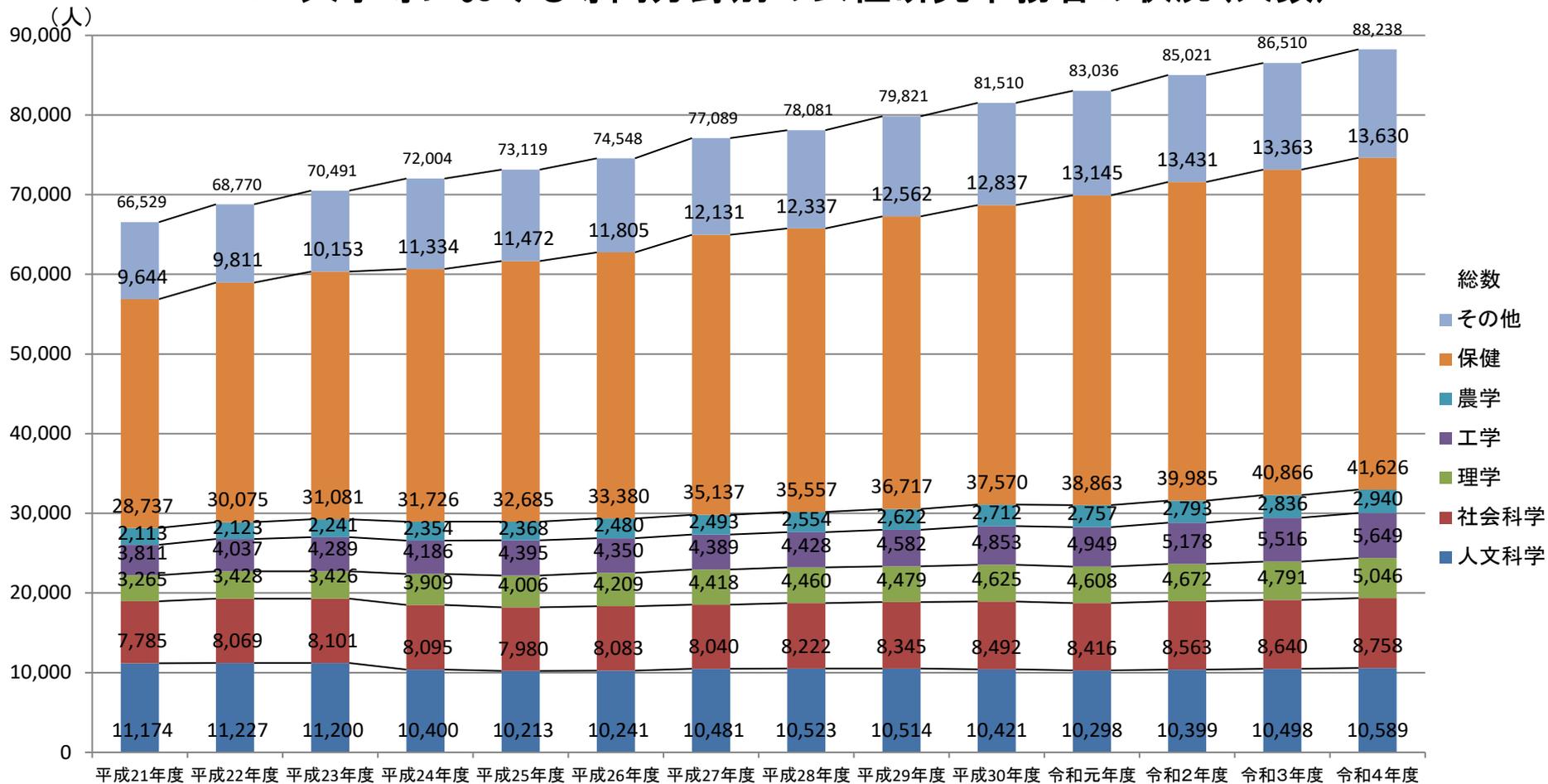
○「大学等」: 大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

○「研究本務者」: 教員(教授、准教授、助教、講師)、大学院博士課程の在籍者、医局員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」以外の者で、医学部等に所属し、大学付属病院及び関連施設において診療、研究、教育に従事している医者)、その他の研究員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」、「医局員」以外の者で、大学(短期大学を除く)の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者)。

※「本務者」: 内部で研究を主とする者をいう。「本務者」に対して「兼務者」は、外部に本務を持つ研究者をいう。

○「その他」: 家政学、教育学、その他

17. 大学等における専門分野別の女性研究本務者の状況(人数)



○各年度は調査実施年度であり、前年度3月31日時点について調査。

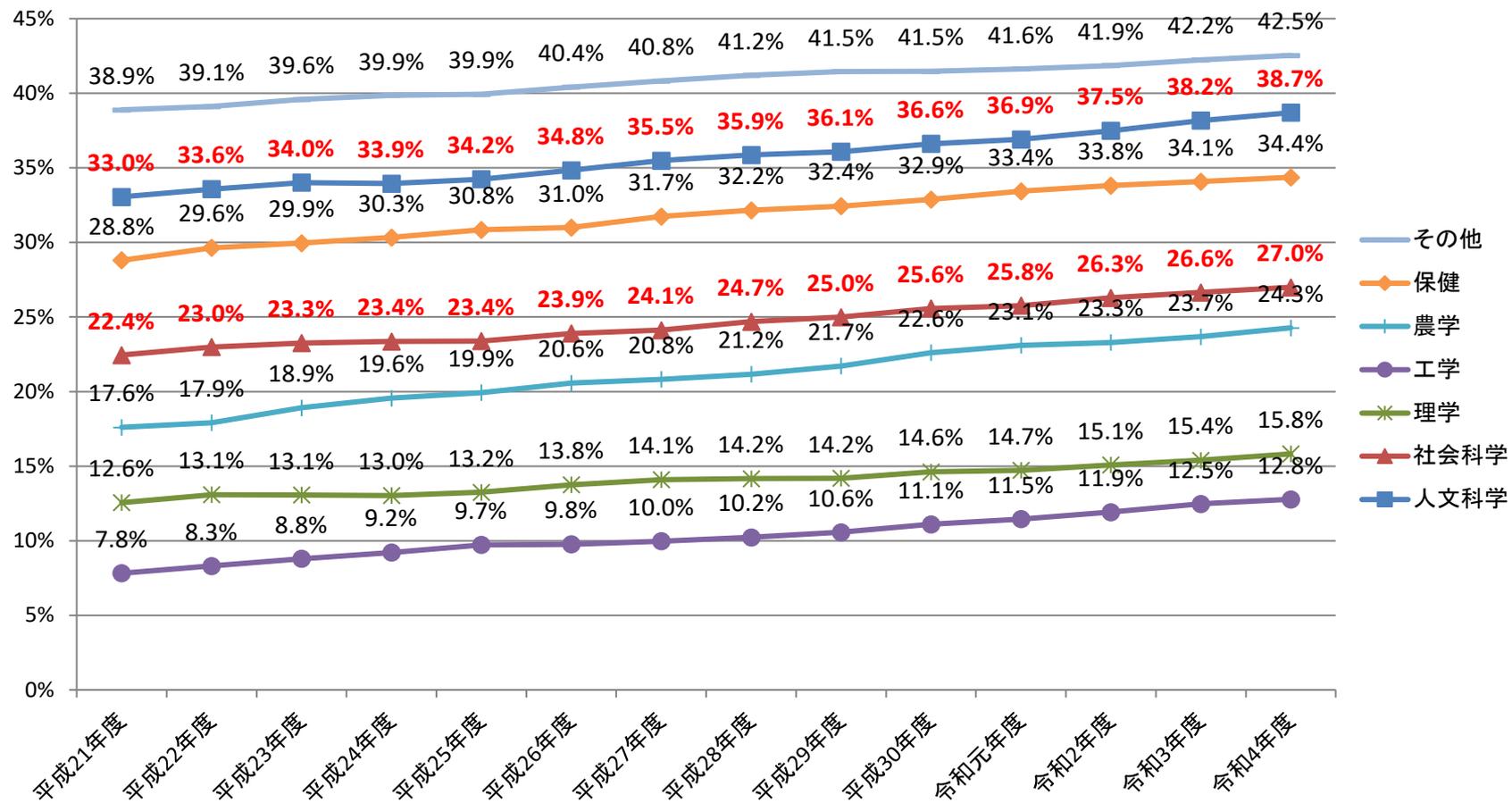
○「大学等」: 大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

○「研究本務者」: 教員(教授、准教授、助教、講師)、大学院博士課程の在籍者、医局員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」以外の者で、医学部等に所属し、大学付属病院及び関連施設において診療、研究、教育に従事している医者)、その他の研究員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」、「医局員」以外の者で、大学(短期大学を除く)の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者)。

※「本務者」: 内部で研究を主とする者をいう。「本務者」に対して「兼務者」は、外部に本務を持つ研究者をいう。

○「その他」: 家政学、教育学、その他

18. 大学等における専門分野別の女性研究本務者の状況(比率)



○各年度は調査実施年度であり、前年度3月31日時点について調査。

○「大学等」: 大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

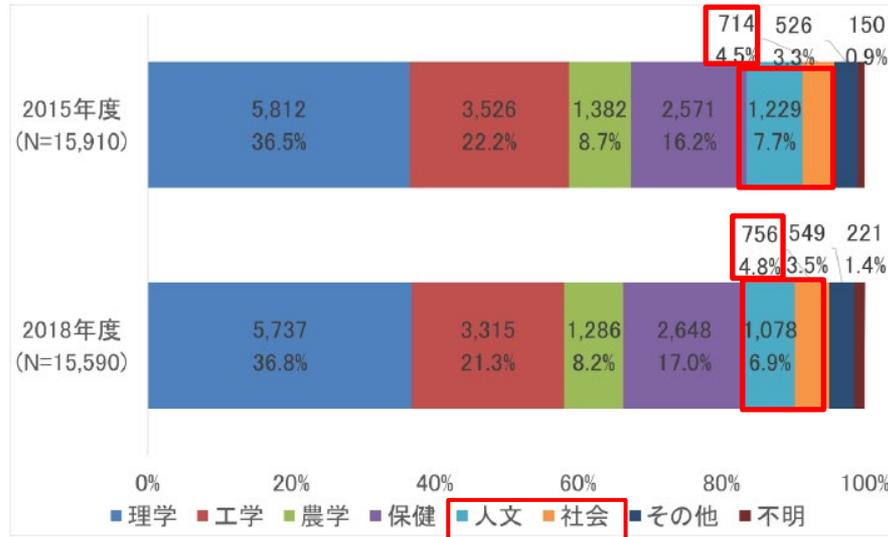
○「研究本務者」: 教員(教授、准教授、助教、講師)、大学院博士課程の在籍者、医局員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」以外の者で、医学部等に所属し、大学付属病院及び関連施設において診療、研究、教育に従事している医者)、その他の研究員(「教員」及び「大学院博士課程の在籍者」、「医局員」以外の者で、大学(短期大学を除く)の課程を修了した者又はこれと同等以上の専門的知識を有し、特定のテーマをもって研究を行っている者)。

※「本務者」: 内部で研究を主とする者をいう。「本務者」に対して「兼務者」は、外部に本務を持つ研究者をいう。

○「その他」: 家政学、教育学、その他

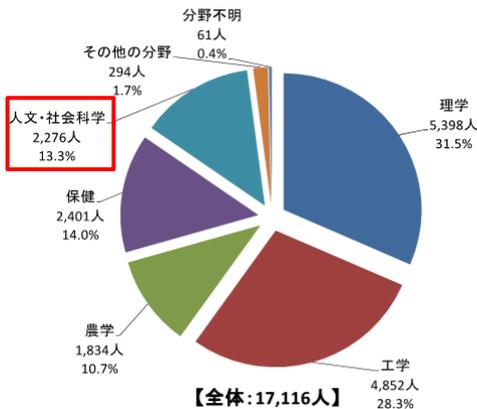
19. ポストドクターの分野別内訳

平成30年度実績

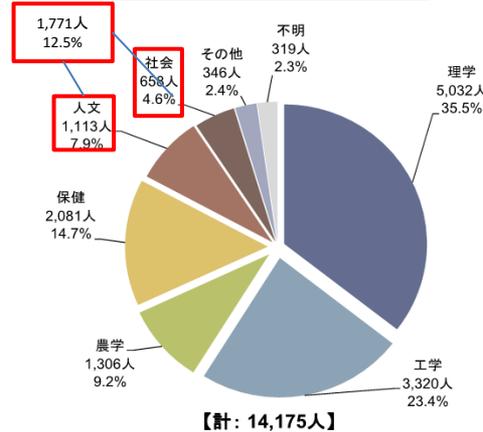


(参考) 過去データ

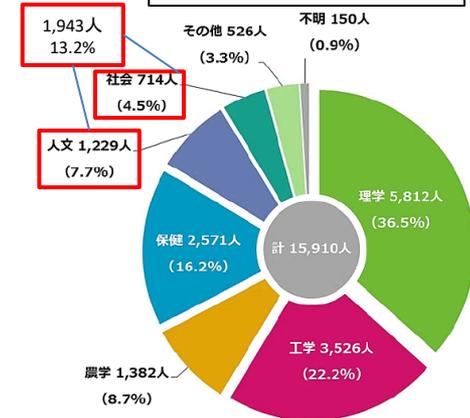
平成21年度実績



平成24年度実績



平成27年度実績



・ポストドクター等とは、博士の学位を取得後、任期付で任用される者であり、①大学等の研究機関で研究業務に従事している者であって、教授・准教授・助教・助手等の職にない者、②独立行政法人等の研究機関において研究業務に従事している者のうち、所属する研究グループのリーダー・主任研究員等でない者を指す。(博士課程に標準修業年限以上在学し、所定の単位を修得の上退学した者(いわゆる「満期退学者」)を含む。)

・調査対象機関は、大学(国立大学法人、公立大学、私立大学、大学共同利用機関)、研究開発法人[独立行政法人]、国立試験研究機関、公設試験研究機関である。

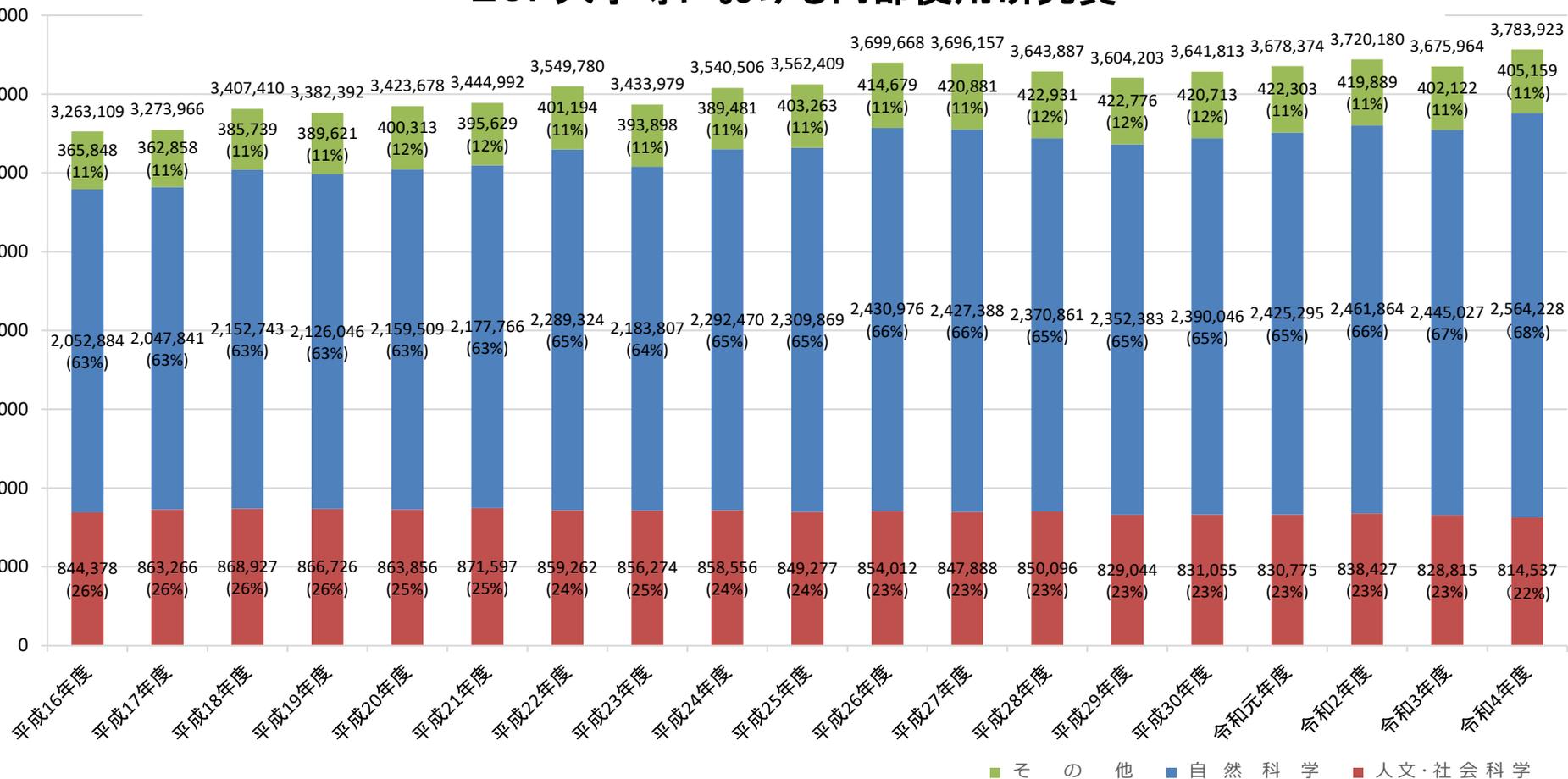
出典

・ポストドクター等の雇用・進路に関する調査 — 大学・公的研究機関への全数調査(2009年度実績)(2012年度実績)(2015年度実績)(2018年度実績)

- 予算

(百万円)

20. 大学等における内部使用研究費



※合計値は四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

○各年度は調査実施年度であり、調査対象は前年度実績。

○「大学等」:大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

○「内部使用研究費」:企業、非営利団体・公的機関及び大学等の内部(社内)で使用した研究費で、人件費、原材料費、有形固定資産の購入費、無形固定資産の購入費、リース料及びその他の経費の合計をいう。また、資金面から見た場合は、自己資金及び外部から受け入れた資金のうち、内部(社内)で使用した研究費は含み、委託研究(共同研究を含む。)等の外部(社外)へ支出した研究費は含まない。

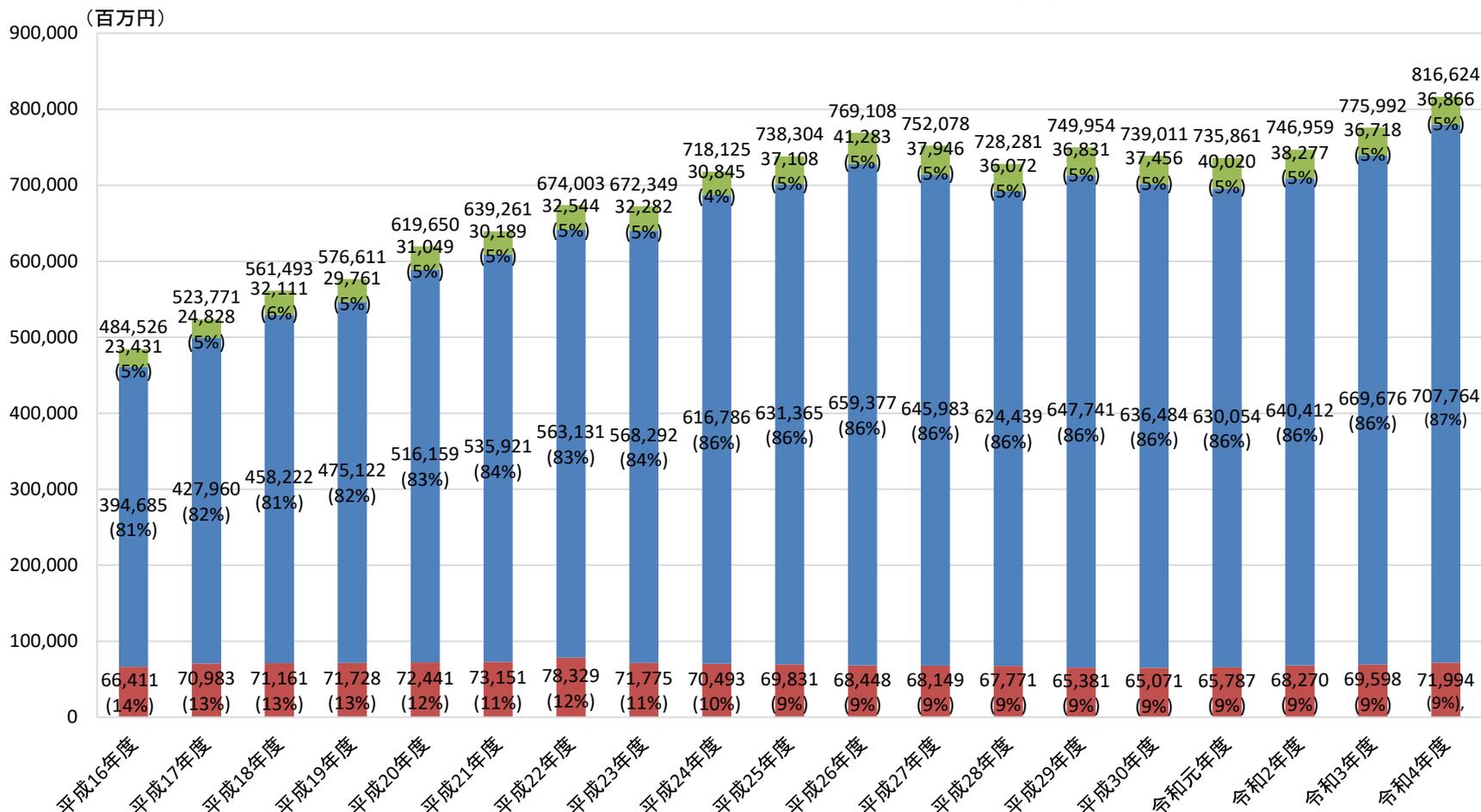
※経理上の分類を問わず、研究のために使用した経費を各自判断して回答している。(調査票では「研究部門と他の部門とに分けて算出することが困難な場合には、あん分した金額を記入してください」とされている)

○「人文・社会科学」:文学、法学、経済学、その他人文・社会科学

○「自然科学」:理学、工学、農学、保健

○「その他」:家政、教育、その他

21. 大学等における受入研究費



※合計値は四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

■ その他 ■ 自然科学 ■ 人文・社会科学

○各年度は調査実施年度であり、調査対象は前年度実績。

○「大学等」:大学の学部(大学院の研究科を含む)、短期大学、高等専門学校、大学附置研究所、大学附置研究施設、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構

○「受入研究費」:外部から研究費として受け入れた金額(受託費、補助金、交付金等名目を問わない。)をいう。但し、国立大学が国から受け入れた運営費交付金及び施設整備費補助金は含まれない。また、私立学校振興助成法に基づく経常費補助金は、その用途が限定されていないが、当該補助金のうち個々の大学が研究関係業務に使用したとみなした金額を含めている。

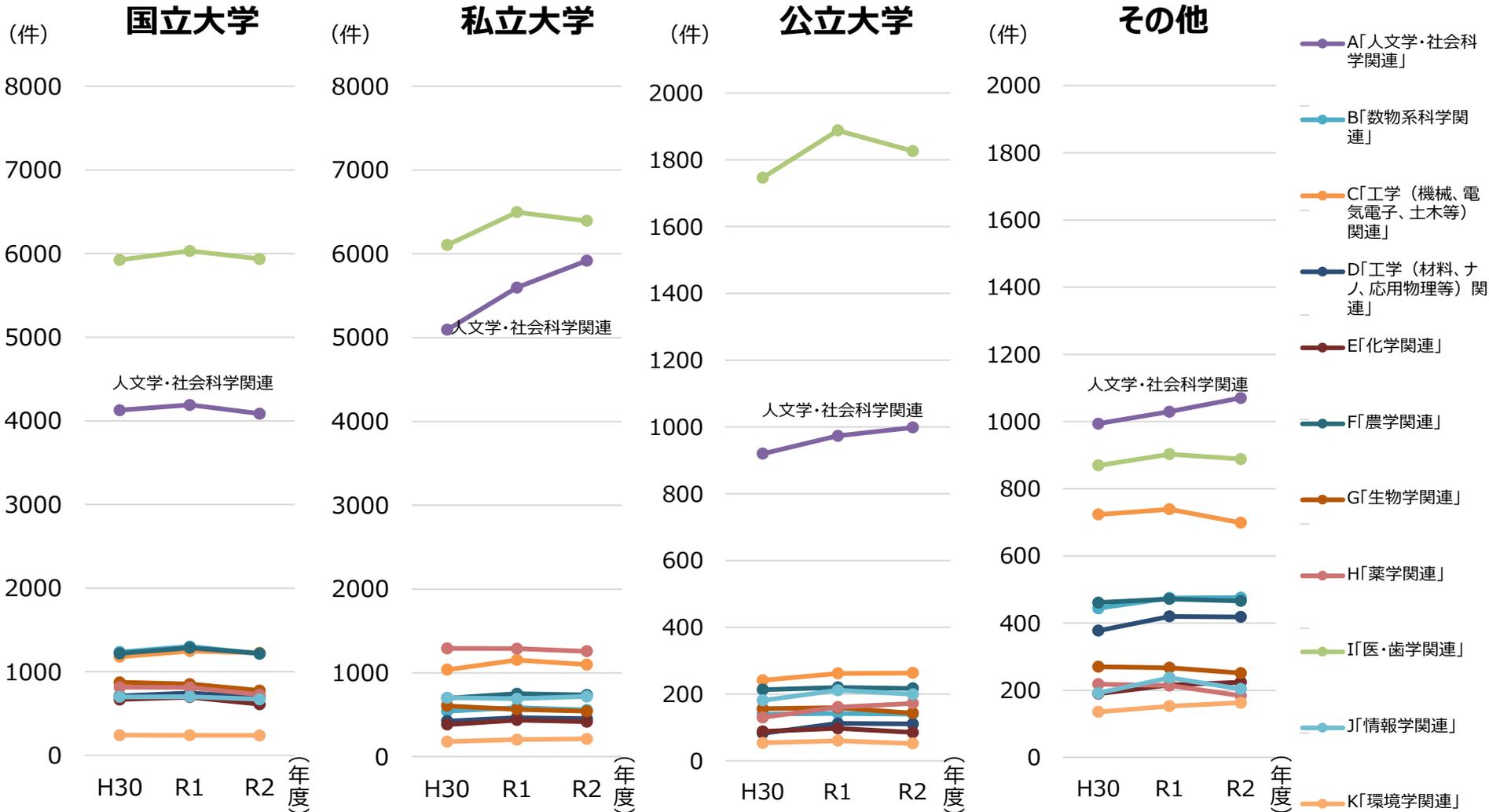
○「人文・社会科学」:文学、法学、経済学、その他人文・社会科学

○「自然科学」:理学、工学、農学、保健

○「その他」:家政、教育、その他

22. 科学研究費助成事業 基盤研究(c)の審査区分別・セクタ別の応募件数の推移(平成30～令和2年度)

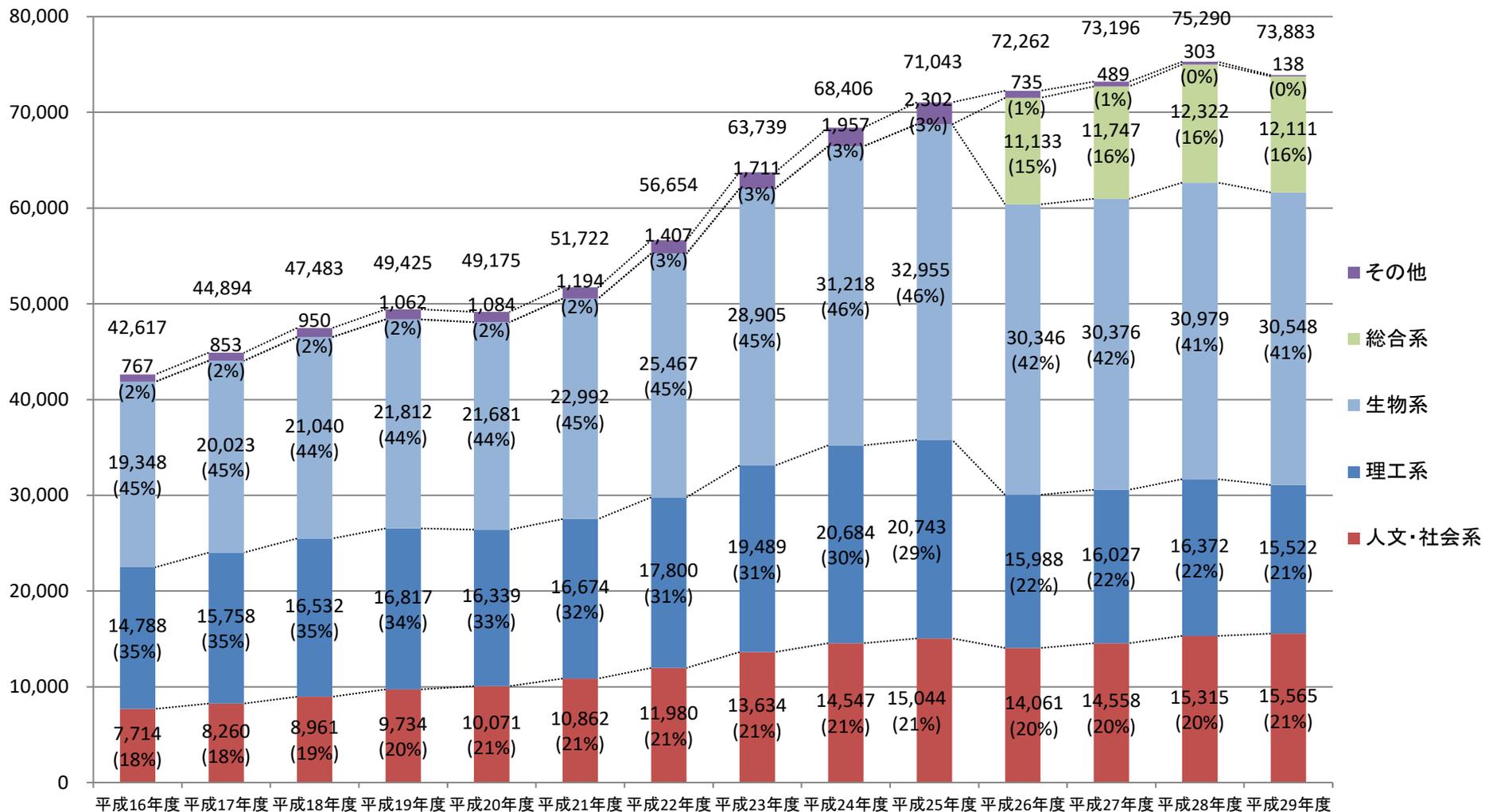
- 直近の数年では、医・歯学関連、薬学関連の応募件数は安定化の傾向。
- 一方で、人文学・社会科学関連については、特に私立大学において引き続き増加傾向。



「※上記A～Kの大区分については、各大区分の対象分野が固定的に捉えられることのないよう具体的な分野名は付さず、アルファベット表記としているが、各大区分は概ね上記のような研究に関連している。」

23. 科学研究費助成事業 研究分野別の採択件数の推移(新規採択＋継続分)

(件)



※「その他」には、時限付き細目を分類。

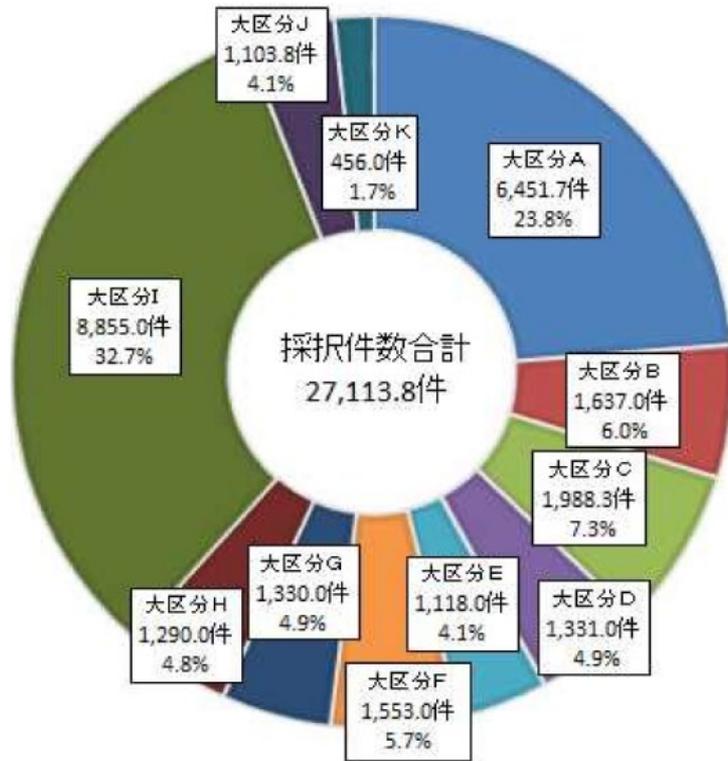
※四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

※平成26年度から、分野の集計方法が変更になっている。(「総合系」: 情報学、環境学、複合領域)

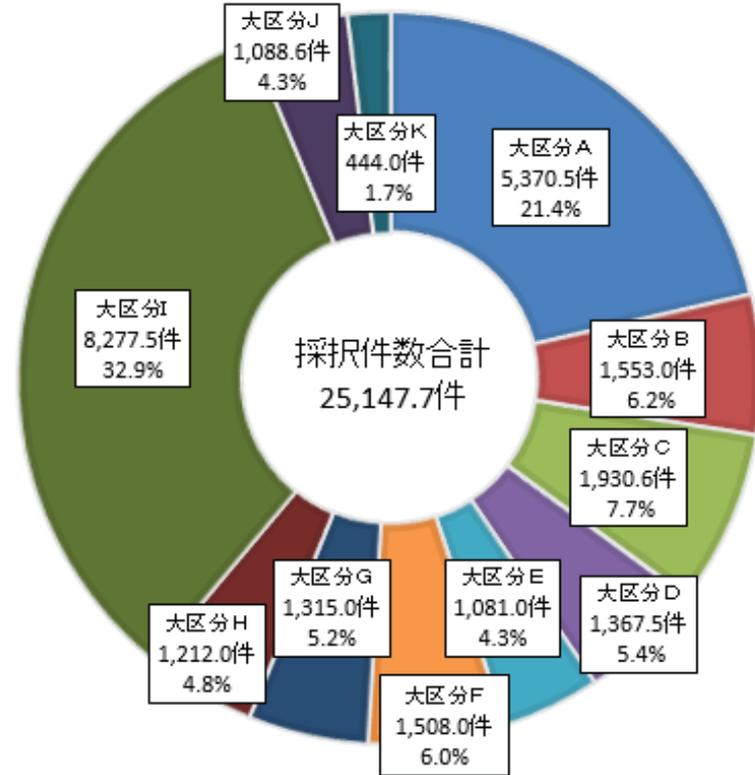
※平成30年度助成から、審査区分の見直しがされたため、上記分類で集計されなくなった。

23. 科学研究費助成事業 審査区分別の採択件数の状況(新規採択分)

令和2年度



令和3年度



※上記A～の大区分については、各大区分の対象分野が固定的に捉えられることのないよう具体的な分野名は付さず、アルファベット表記としているが、各大区分は概ね下記のような研究に関連している。

- | | | |
|---------------------------|---------------|----------------|
| ・大区分Aは「人文学・社会科学関連」 | ・大区分Eは「化学関連」 | ・大区分Iは「医・歯学関連」 |
| ・大区分Bは「数物系科学関連」 | ・大区分Fは「農学関連」 | ・大区分Jは「情報学関連」 |
| ・大区分Cは「工学(機械、電気電子、土木等)関連」 | ・大区分Gは「生物学関連」 | ・大区分Kは「環境学関連」 |
| ・大区分Dは「工学(材料、ナノ、応用物理等)関連」 | ・大区分Hは「薬学関連」 | |

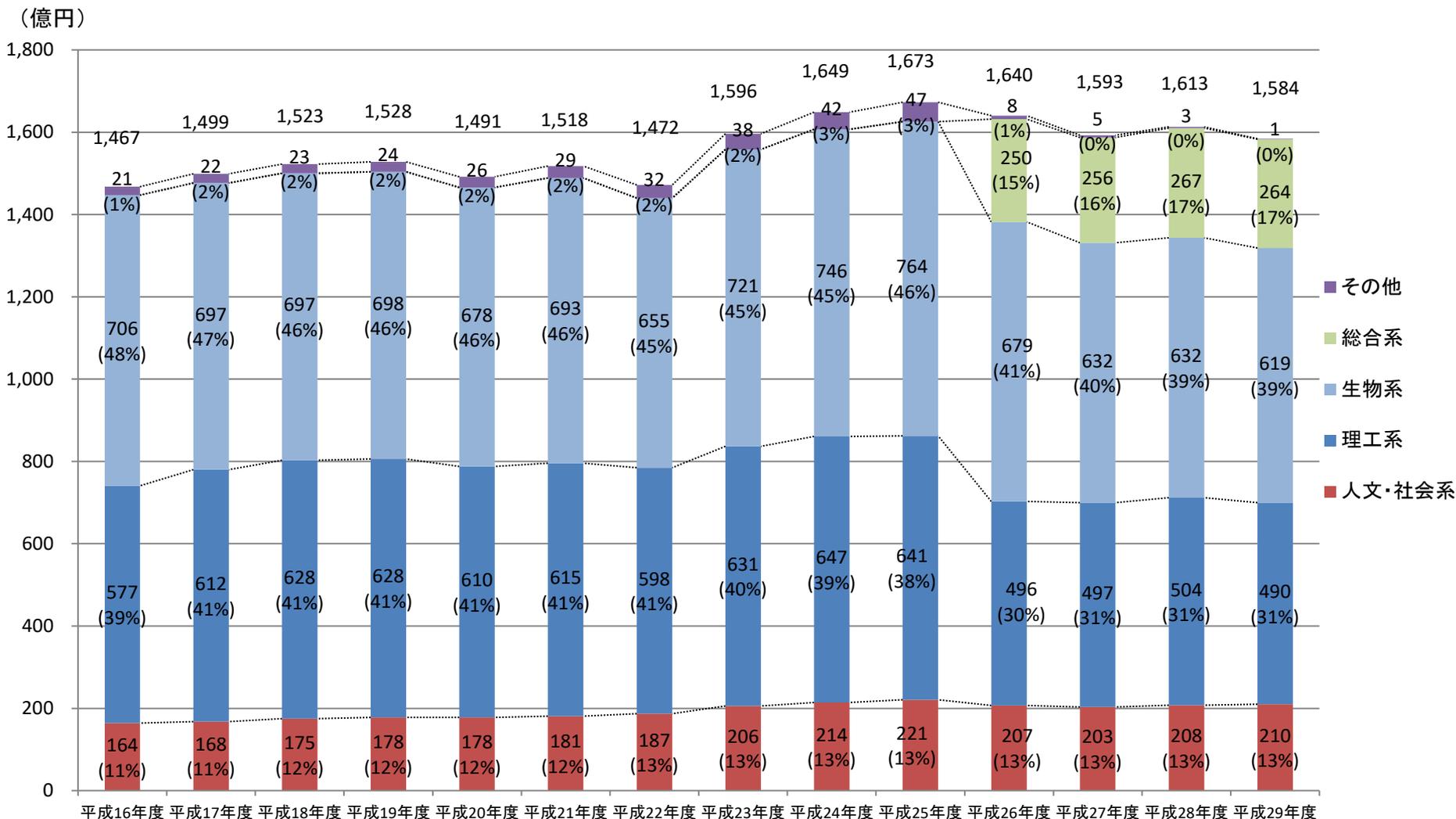
(注1) 対応する大区分が複数ある中区分及び小区分は、採択件数、配分額を按分して集計している。

(注2) 「特別推進研究」、「新学術領域研究(研究領域提案型)」、「公募研究」、「学術変革領域研究」(計画研究)、

「基盤研究」(特設分野研究を除く)、「挑戦的研究」(特設審査領域を除く)、「若手研究」及び「国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))」について分類。(「研究活動スタート支援」は個別の審査区分により審査をしているため含まない。)

(注3) 四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

24. 科学研究費助成事業 研究分野別の配分金額(直接経費)の推移(新規採択+継続分)



※「その他」には、時限付き細目を分類。

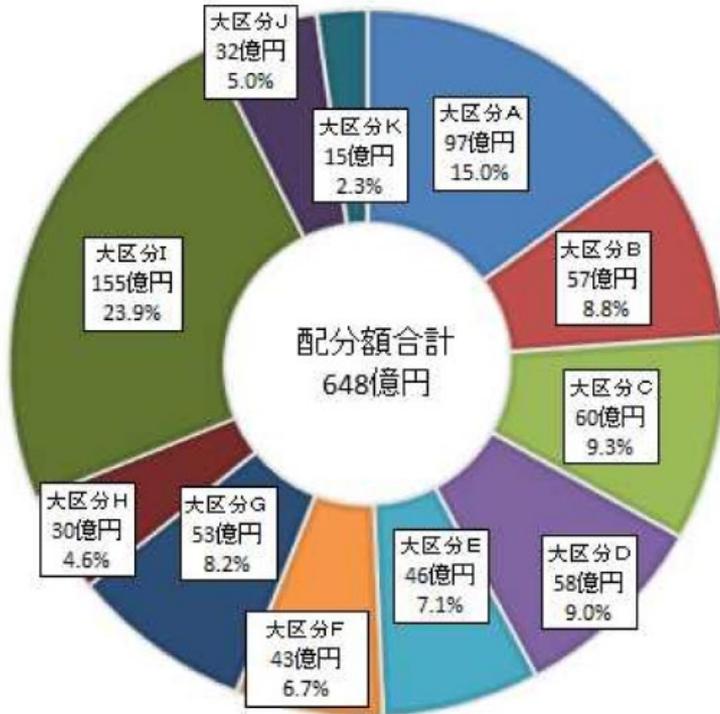
※四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

※平成26年度から、分野の集計方法が変更になっている。(「総合系」:情報学、環境学、複合領域)

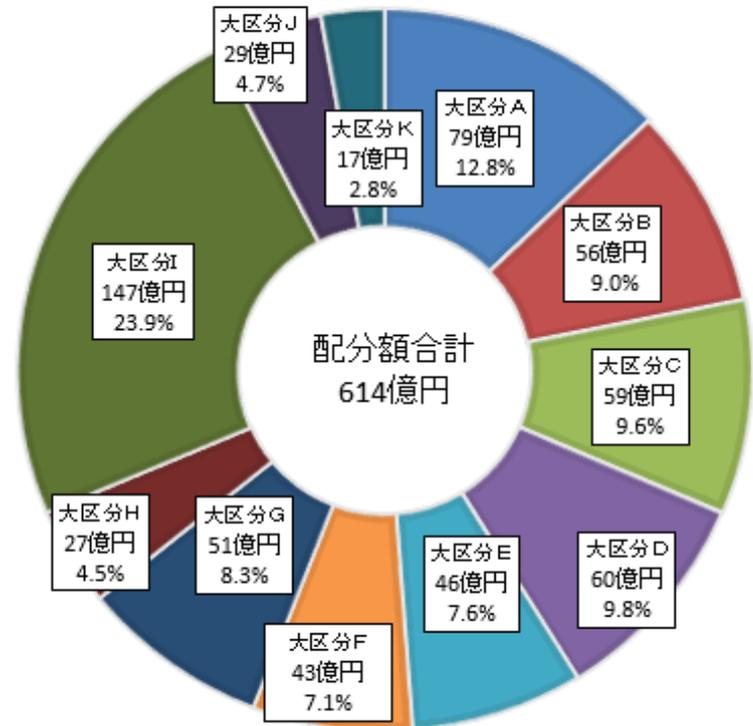
※平成30年度助成から、審査区分の見直しがされたため、上記分類で集計されなくなった。

24. 科学研究費助成事業 審査区分別の配分金額(直接経費)の状況(新規採択分)

令和2年度



令和3年度



※上記A~の大区分については、各大区分の対象分野が固定的に捉えられることのないよう具体的な分野名は付さず、アルファベット表記としているが、各大区分は概ね下記のような研究に関連している。

- | | | |
|---------------------------|---------------|----------------|
| ・大区分Aは「人文学・社会科学関連」 | ・大区分Eは「化学関連」 | ・大区分Iは「医・歯学関連」 |
| ・大区分Bは「数物系科学関連」 | ・大区分Fは「農学関連」 | ・大区分Jは「情報学関連」 |
| ・大区分Cは「工学(機械、電気電子、土木等)関連」 | ・大区分Gは「生物学関連」 | ・大区分Kは「環境学関連」 |
| ・大区分Dは「工学(材料、ナノ、応用物理等)関連」 | ・大区分Hは「薬学関連」 | |

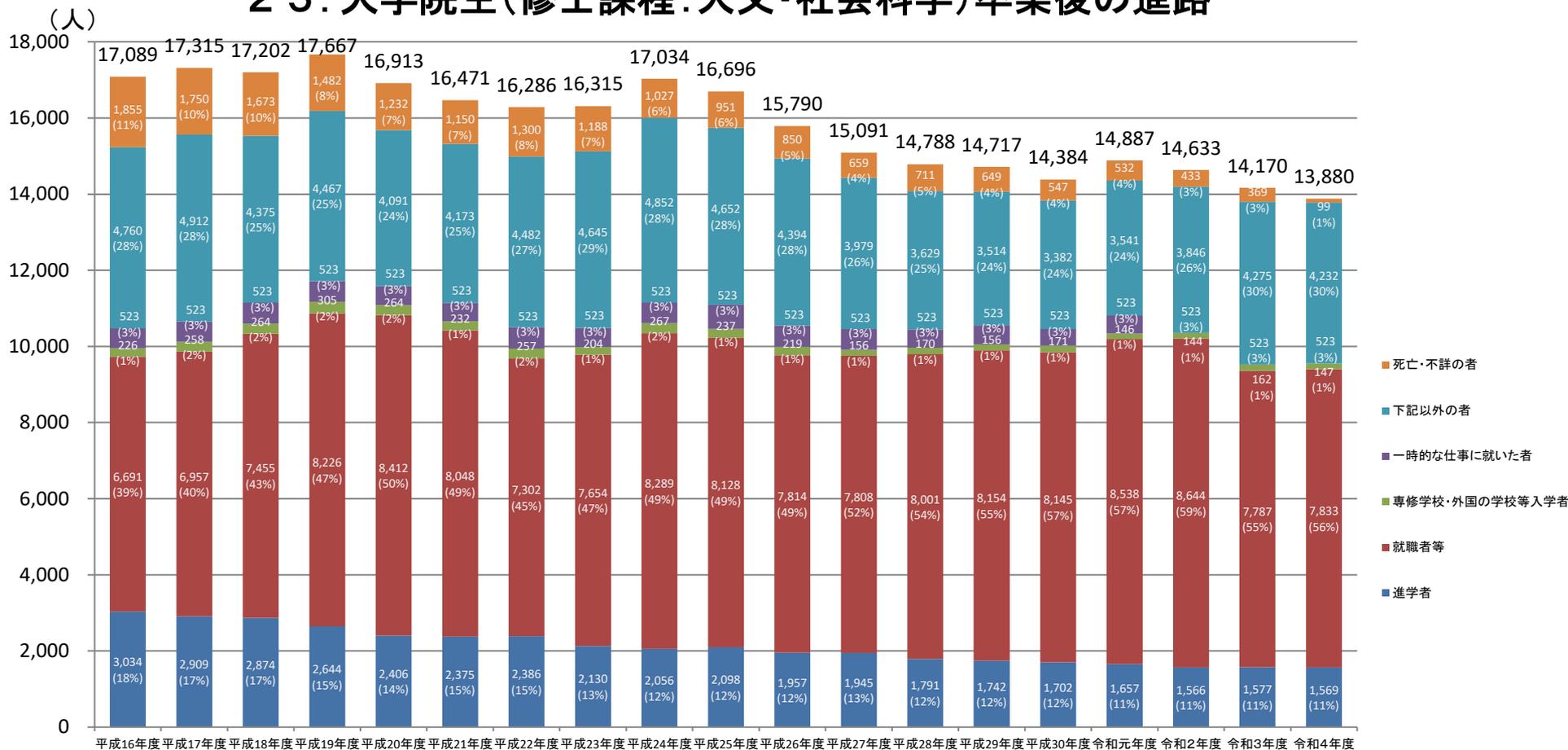
(注1) 対応する大区分が複数ある中区分及び小区分は、採択件数、配分額を按分して集計している。

(注2) 「特別推進研究」、「新学術領域研究(研究領域提案型)」、「公募研究」、「学術変革領域研究」(計画研究)、「基盤研究」(特設分野研究を除く)、「挑戦的研究」(特設審査領域を除く)、「若手研究」及び「国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))」について分類。(「研究活動スタート支援」は個別の審査区分により審査をしているため含まない。)

(注3) 四捨五入の関係上、合計と内訳の数値が一致しないことがある。

● キャリアパス

25. 大学院生(修士課程:人文・社会科学)卒業後の進路



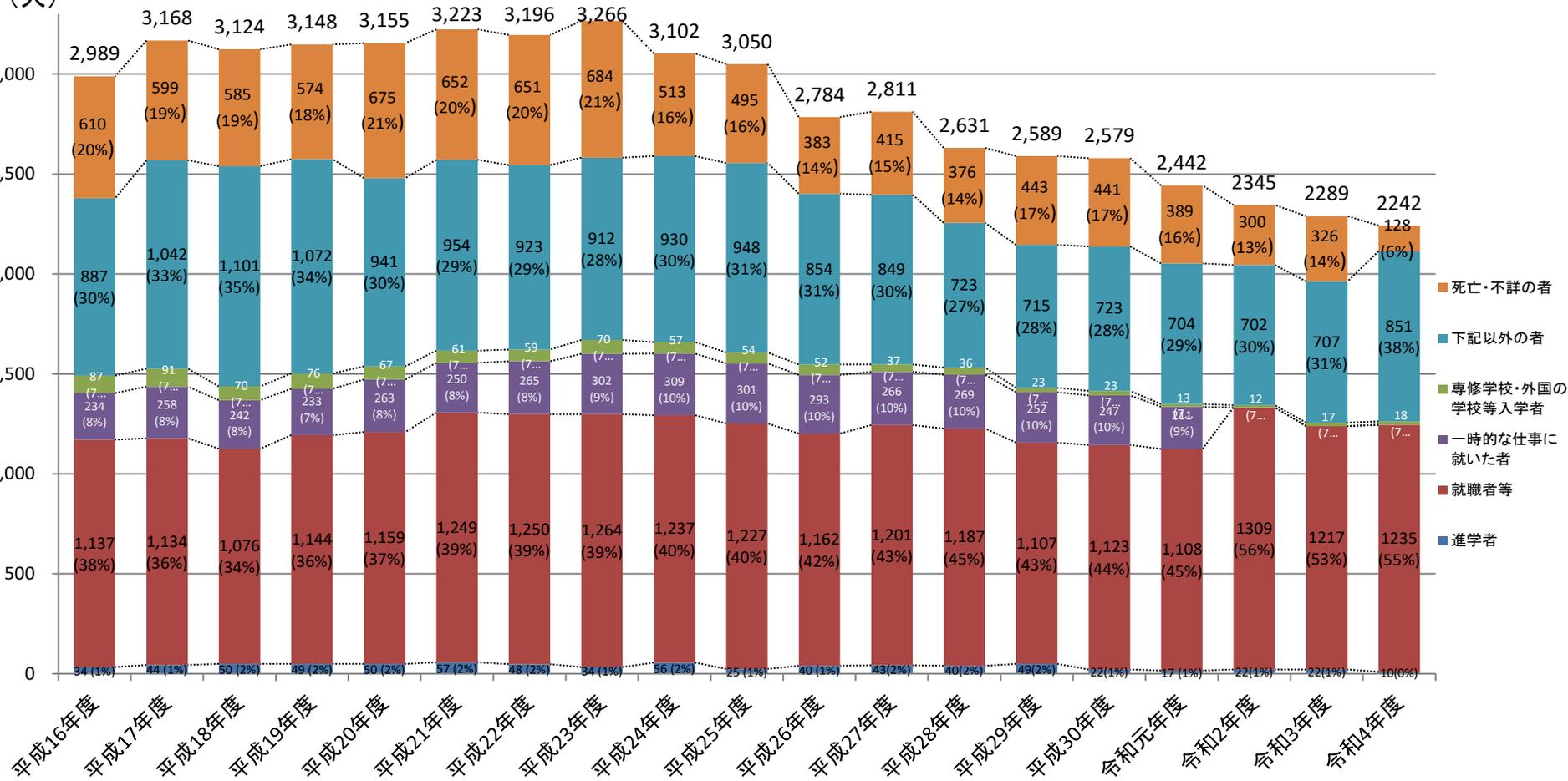
○人文・社会科学とは、専攻分野により分類された**人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)を集約したものである。

○凡例

- ・**進学者** 大学院研究科、大学学部、短期大学本科、専攻科、別科に進学した者をいう。
- ・**就職者** 給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事(自家・自営業を含む)に就いた者をいう。
- ・**専修学校・外国の学校等入学者** 前述の「進学者」以外のもので、学校、その他教育施設に入学(在籍)している者をいう。専修学校、各種学校、外国の学校及び職業能力開発校への入学者、研究生として入学した者がここに含まれる。
- ・**一時的な仕事に就いた者** 臨時的な収入を得る仕事に就いた者であり、雇用の期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者をいう。
※令和2年度より、「一時的な仕事に就いた者」は「就職者」と合算され「就職者等」に統合。
- ・**下記以外の者** 進学でも就職でもないことが明らかな者をいう。求職中の者並びに公務員・教員採用試験及び国家資格試験の準備中である者はここに含まれる。
- ・**死亡・不詳の者** 不詳とは、上記の各欄のいずれに該当するか学校で把握していない者をいう。また、死亡とは、卒業者のうち各年の5月1日までに死亡した者をいう。

26. 大学院生(博士課程:人文・社会科学)卒業後の進路

(人)



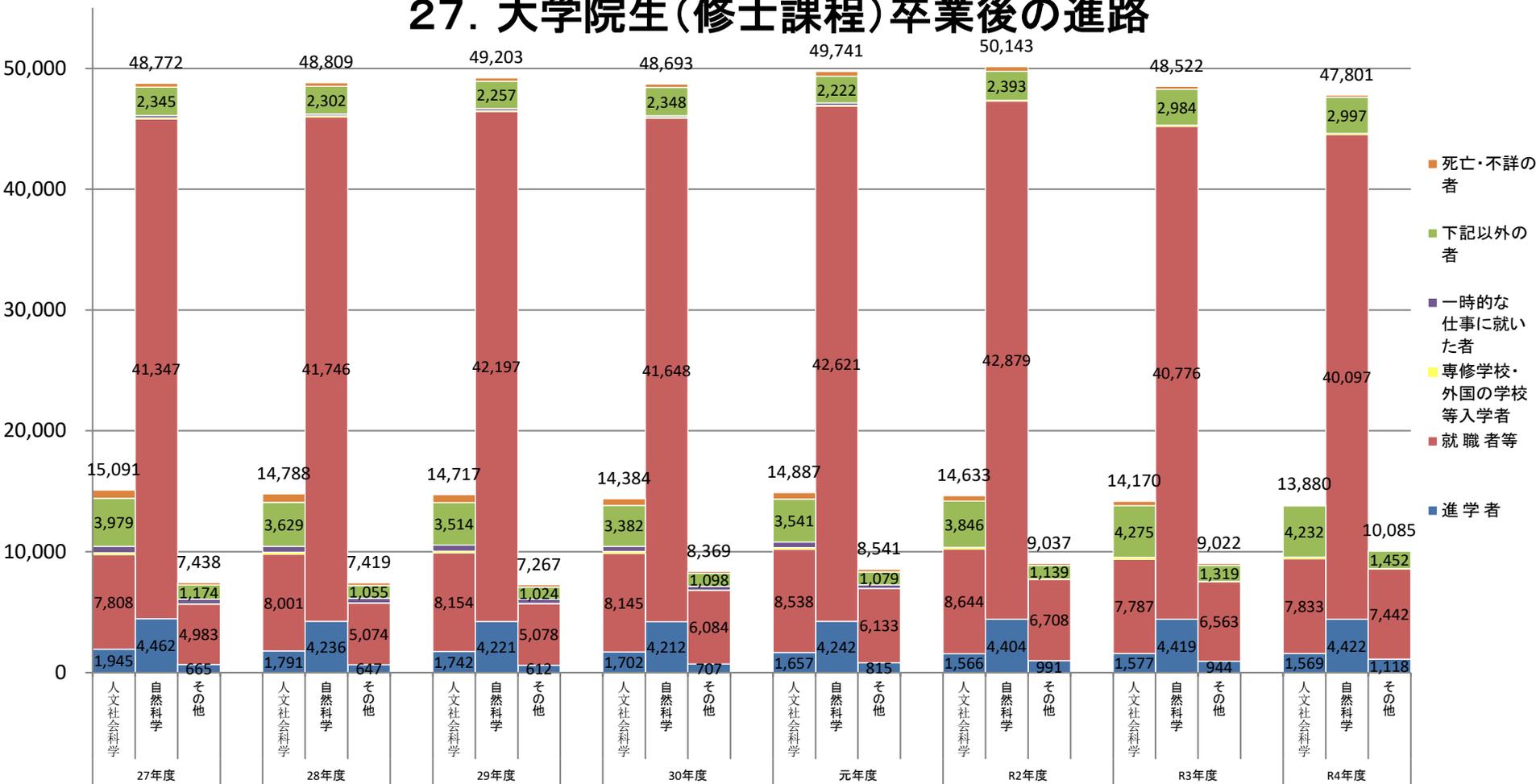
○人文・社会科学とは、専攻分野により分類された**人文科学**(文学、史学、哲学、その他)、**社会科学**(法学・政治学、商学・経済学、社会学、その他)、**芸術**(美術、デザイン、音楽、その他)、**その他**(人文・社会科学)を集約したものである。

出典: 学校基本調査(文部科学省)

○凡例

- ・進学者 大学院研究科、大学学部、短期大学本科、専攻科、別科に進学した者をいう。
- ・就職者 給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事(自家・自営業を含む)に就いた者をいう。
- ・専修学校・外国の学校等入学者 前述の「進学者」以外のもので、学校、その他教育施設に入学(在籍)している者をいう。専修学校、各種学校、外国の学校及び職業能力開発校への入学者、研究生として入学した者がここに含まれる。
- ・一時的な仕事に就いた者 臨時的な収入を得る仕事に就いた者であり、雇用の期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者をいう。
※令和2年度より、「一時的な仕事に就いた者」は「就職者」と合算され「就職者等」に統合。
- ・下記以外の者 進学でも就職でもないことが明らかな者をいう。求職中の者並びに公務員・教員採用試験及び国家資格試験の準備中である者はここに含まれる。
- ・死亡・不詳の者 不詳とは、上記の各欄のいずれに該当するか学校で把握していない者をいう。また、死亡とは、卒業者のうち各年の5月1日までに死亡した者をいう。

27. 大学院生(修士課程)卒業後の進路



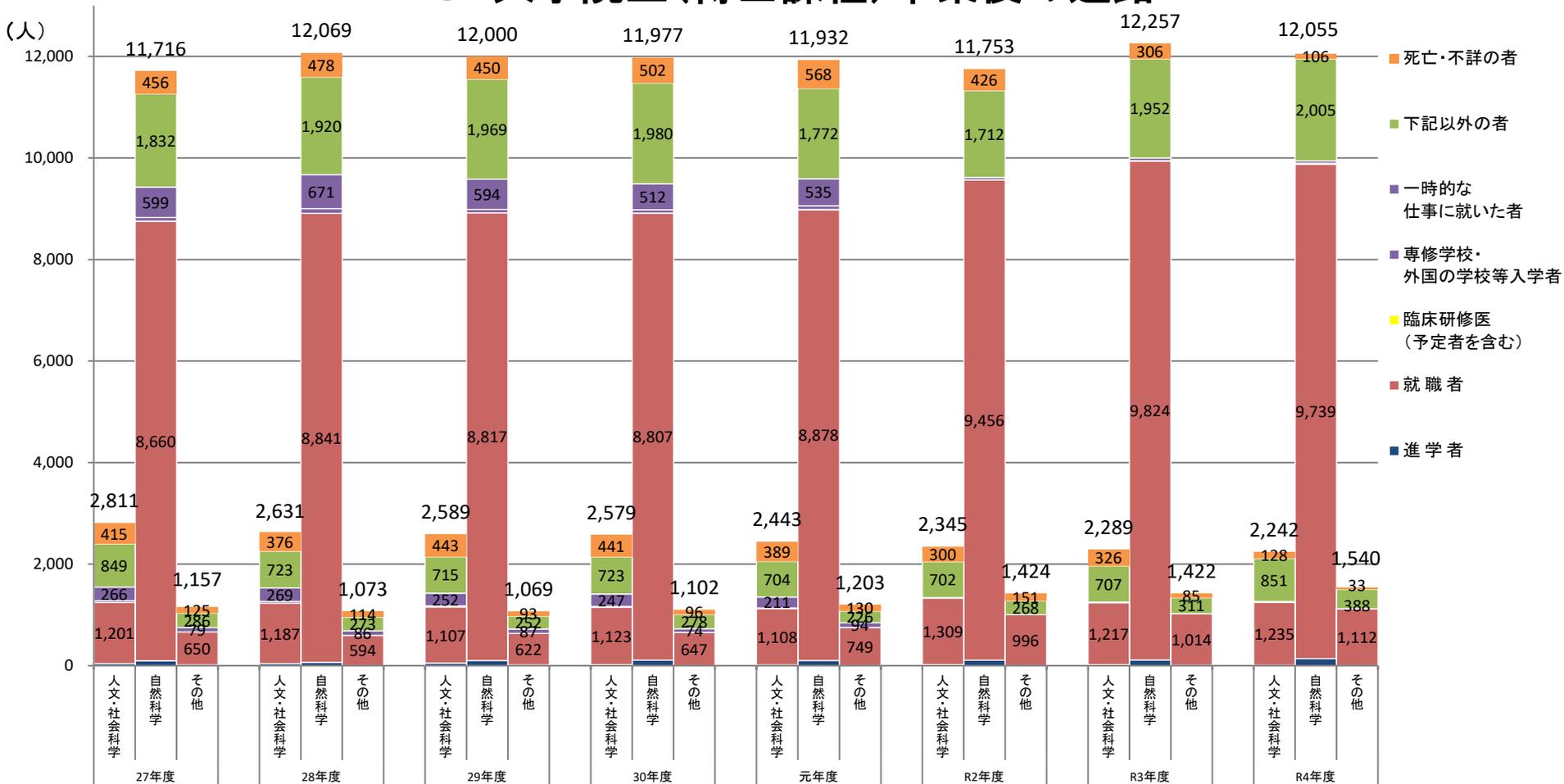
○人文・社会科学、自然科学、その他とは、「5. 大学院(修士課程)入学者数(専攻分野別)」の凡例に同じ。

○「専修学校・外国の学校等入学者」「一時的な仕事に就いた者」「死亡・不詳の者」の数値と割合は掲載していないため、グラフ上の数値を足しても合計とは一致しない。

○凡例

- ・進学者 大学院研究科、大学学部、短期大学本科、専攻科、別科に進学した者をいう。
- ・就職者 給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事(自家・自営業を含む)に就いた者をいう。
- ・専修学校・外国の学校等入学者 前述の「進学者」以外の者で、学校、その他教育施設に入学(在籍)している者をいう。専修学校、各種学校、外国の学校及び職業能力開発校への入学者、研究生として入学した者がここに含まれる。
- ・一時的な仕事に就いた者 臨時的な収入を得る仕事に就いた者であり、雇用の期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者をいう。
※令和2年度より、「一時的な仕事に就いた者」は「就職者」と合算され「就職者等」に統合。
- ・下記以外の者 進学でも就職でもないことが明らかな者をいう。求職中の者並びに公務員・教員採用試験及び国家資格試験の準備中である者はここに含まれる。
- ・死亡・不詳の者 不詳とは、上記の各欄のいずれに該当するか学校で把握していない者をいう。また、死亡とは、卒業者のうち各年の5月1日までに死亡した者をいう。

28. 大学院生(博士課程)卒業後の進路



○人文・社会科学、自然科学、その他とは、「6. 大学院(博士課程)入学者数(専攻分野別)」の凡例に同じ。

○「進学者」「臨床研修医(予定者を含む)」「専修学校・外国の学校等入学者」「一時的な仕事に就いた者」の数値と割合は、別ページに掲載。そのため、グラフ上の数値を足しても合計とは一致しない。

○凡例

- ・進学者 大学院研究科、大学学部、短期大学本科、専攻科、別科に進学した者をいう。
- ・就職者 給料、賃金報酬、その他の経常的な収入を得る仕事(自家・自営業を含む)に就いた者をいう。
- ・専修学校・外国の学校等入学者 前述の「進学者」以外の者で、学校、その他教育施設に入学(在籍)している者をいう。専修学校、各種学校、外国の学校及び職業能力開発校への入学者、研究生として入学した者がここに含まれる。
- ・一時的な仕事に就いた者 臨時的な収入を得る仕事に就いた者であり、雇用の期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者をいう。
※令和2年度より、「一時的な仕事に就いた者」は「就職者」と合算され「就職者等」に統合。
- ・下記以外の者 進学でも就職でもないことが明らかな者をいう。求職中の者並びに公務員・教員採用試験及び国家資格試験の準備中である者はここに含まれる。
- ・死亡・不詳の者 不詳とは、上記の各欄のいずれに該当するか学校で把握していない者をいう。また、死亡とは、卒業者のうち各年の5月1日までに死亡した者をいう。

出典：学校基本調査
(文部科学省)

27. 大学院生(修士課程)卒業後の進路補足データ

		27年度			28年度			29年度			30年度			元年度			R2年度			R3年度			R4年度		
		人文・社会科学	自然科学	その他																					
進学者	人数(人)	1,945	4,462	665	1,791	4,236	647	1,742	4,221	612	1,702	4,212	707	1,657	4,242	815	1,566	4,404	991	1,577	4,419	944	1,569	4,422	1,118
	割合(%)	13%	9%	9%	12%	9%	9%	12%	9%	8%	12%	9%	8%	11%	9%	10%	11%	9%	11%	11%	9%	10%	11%	9%	10%
就職者等	人数(人)	7,808	41,347	4,983	8,001	41,746	5,074	8,154	42,197	5,078	8,145	41,648	6,084	8,538	42,621	6,133	8,644	42,879	6,708	7,787	40,776	6,563	7,833	40,097	7,442
	割合(%)	52%	85%	67%	54%	86%	68%	55%	86%	70%	57%	86%	73%	57%	86%	72%	59%	86%	74%	55%	84%	73%	56%	84%	74%
専修学校・ 外国の学校等入学者	人数(人)	156	92	40	170	87	45	156	91	38	171	97	34	146	94	27	144	87	47	162	111	47	147	103	51
	割合(%)	1%	0%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	1%
一時的な仕事に就いた者	人数(人)	544	194	380	486	149	386	502	160	327	437	119	308	473	172	276	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合(%)	4%	0%	5%	3%	0%	5%	3%	0%	4%	3%	0%	4%	3%	0%	3%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下記以外の者	人数(人)	3,979	2,345	1,174	3,629	2,302	1,055	3,514	2,257	1,024	3,382	2,348	1,098	3,541	2,222	1,079	3,846	2,393	1,139	4,275	2,984	1,319	4,232	2,997	1,452
	割合(%)	26%	5%	16%	25%	5%	14%	24%	5%	14%	24%	5%	13%	24%	4%	13%	26%	5%	13%	30%	6%	15%	30%	6%	14%
死亡・不詳の者	人数(人)	659	332	196	711	289	212	649	277	188	547	269	138	532	390	211	433	380	152	369	232	149	99	182	22
	割合(%)	4%	1%	3%	5%	1%	3%	4%	1%	3%	4%	1%	2%	4%	1%	2%	3%	1%	2%	3%	0%	2%	1%	0%	0%
計	人数(人)	15,091	48,772	7,438	14,788	48,809	7,419	14,717	49,203	7,267	14,384	48,693	8,369	14,887	49,741	8,541	14,633	50,143	9,037	14,170	48,522	9,022	13,880	47,801	10,085
	割合(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

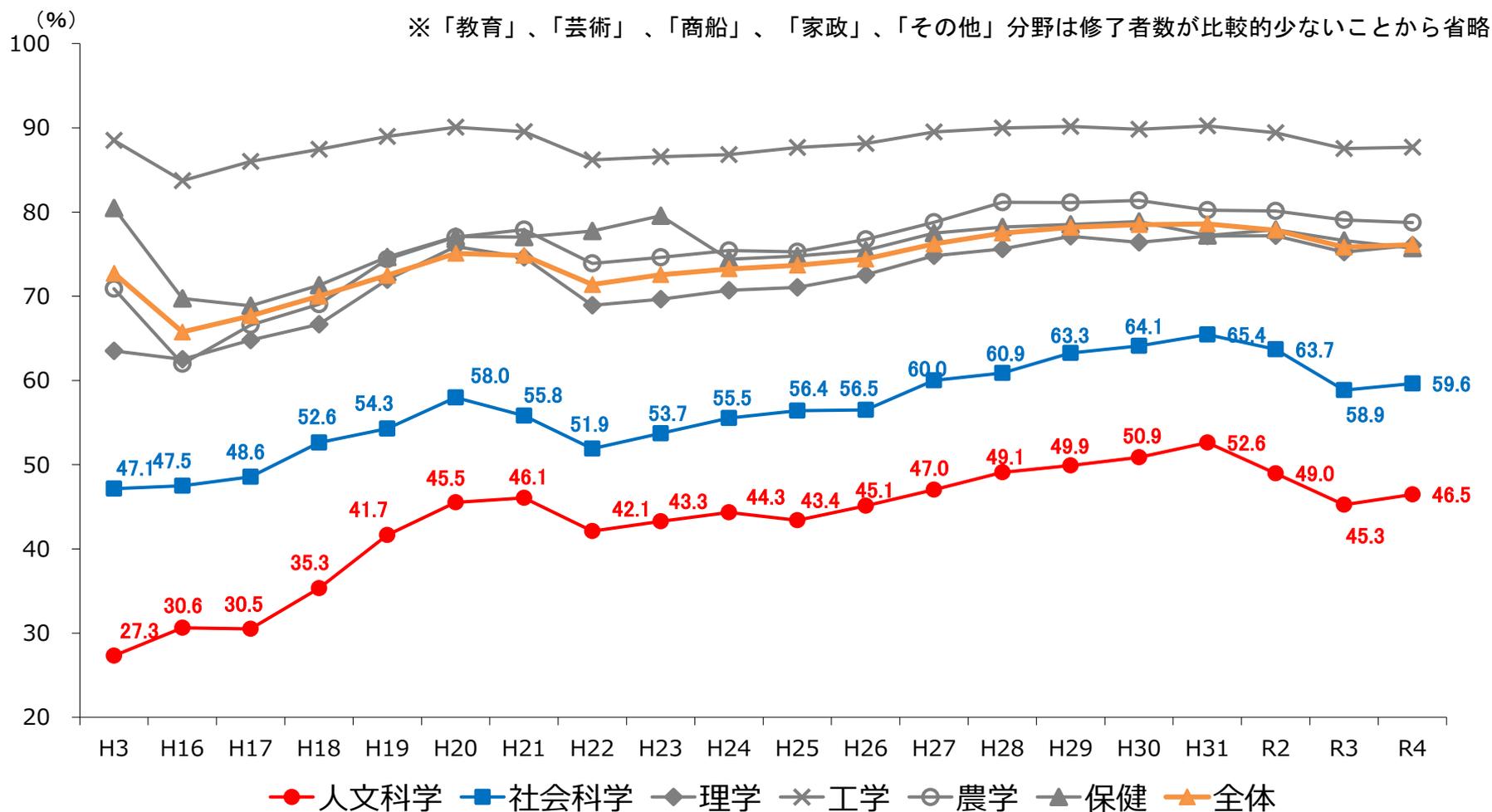
28. 大学院生(博士課程)卒業後の進路補足データ

		27年度			28年度			29年度			30年度			元年度			R2年度			R3年度			R4年度		
		人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他	人文・社会科学	自然科学	その他
進学者	人数(人)	43	95	14	40	69	5	49	104	13	0	22	106	6	0	17	22	106	6	22	112	9	10	139	3
	割合(%)	2%	1%	1%	2%	1%	0%	2%	1%	1%	0%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	1%	0%	1%	0%
就職者	人数(人)	1,201	8,660	650	1,187	8,841	594	1,107	8,817	622	0	1,123	8,807	647	0	1,108	1,309	9,456	996	1,217	9,824	1,014	1,235	9,739	1,112
	割合(%)	43%	74%	56%	45%	73%	55%	43%	73%	58%	0%	44%	74%	59%	0%	45%	56%	80%	70%	53%	80%	71%	55%	81%	72%
臨床研修医 (予定者を含む)	人数(人)	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	7	0	0	12	0	0	18	0
	割合(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
専修学校・ 外国の学校等入学者	人数(人)	37	73	3	36	89	1	23	66	2	0	23	67	1	0	13	12	46	3	17	51	3	18	48	4
	割合(%)	1%	1%	0%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	0%
一時的な仕事に就いた者	人数(人)	266	599	79	269	671	86	252	594	87	0	247	512	74	0	211	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	割合(%)	10%	5%	7%	10%	6%	8%	10%	5%	8%	0%	10%	4%	7%	0%	10%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下記以外の者	人数(人)	849	1,832	286	723	1,920	273	715	1,969	252	0	723	1,980	278	0	704	702	1,712	268	707	1,952	311	851	2,005	388
	割合(%)	30%	16%	25%	27%	16%	25%	28%	16%	24%	0%	28%	17%	25%	0%	29%	30%	15%	19%	31%	16%	22%	38%	17%	25%
死亡・不詳の者	人数(人)	415	456	125	376	478	114	443	450	93	0	441	502	96	0	389	300	426	151	326	306	85	128	106	33
	割合(%)	15%	4%	11%	14%	4%	11%	17%	4%	9%	0%	17%	4%	9%	0%	16%	13%	4%	11%	14%	2%	6%	6%	1%	2%
計	人数(人)	2,811	11,716	1,157	2,631	12,069	1,073	2,589	12,000	1,069	0	2,579	11,977	1,102	0	2,443	2,345	11,753	1,424	2,289	12,257	1,422	2,242	12,055	1,540
	割合(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	0%	100%	100%	100%	0%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

○小数点以下の処理の関係上、実際の割合と異なる場合がある。

29.修士課程修了者の就職率の推移（分野別）

- 人文科学、社会科学分野の修士課程修了者の就職率は、他の分野に比べて低い傾向が続いている。近年は緩やかな上昇傾向が見られていたが、R2年度は下落した。

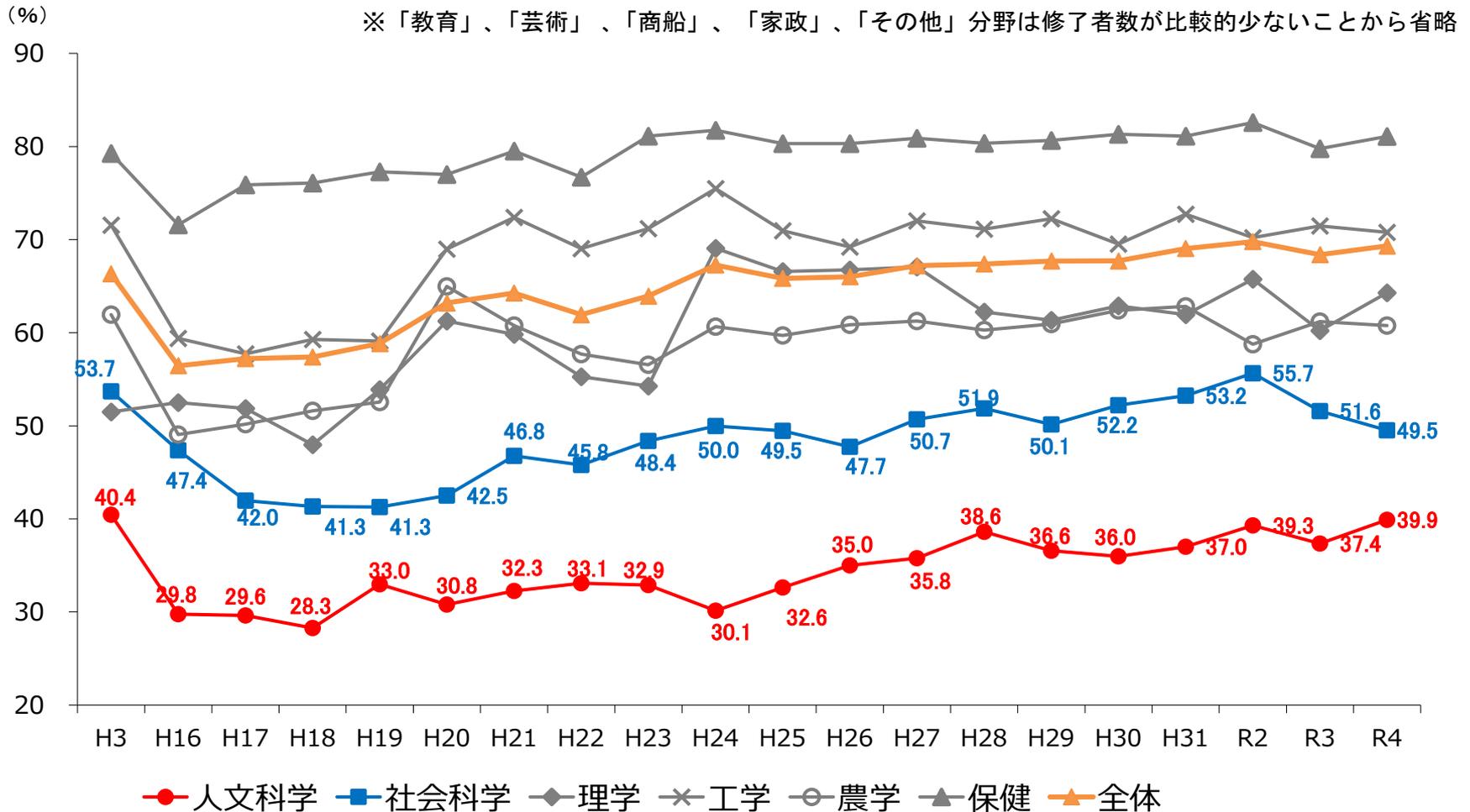


※各年度は修了年度

出典：学校基本調査

30.博士課程修了者の就職率の推移（分野別）

● 人文科学、社会科学分野の博士課程修了者の就職率は、他の分野に比べて低い傾向が続いている。

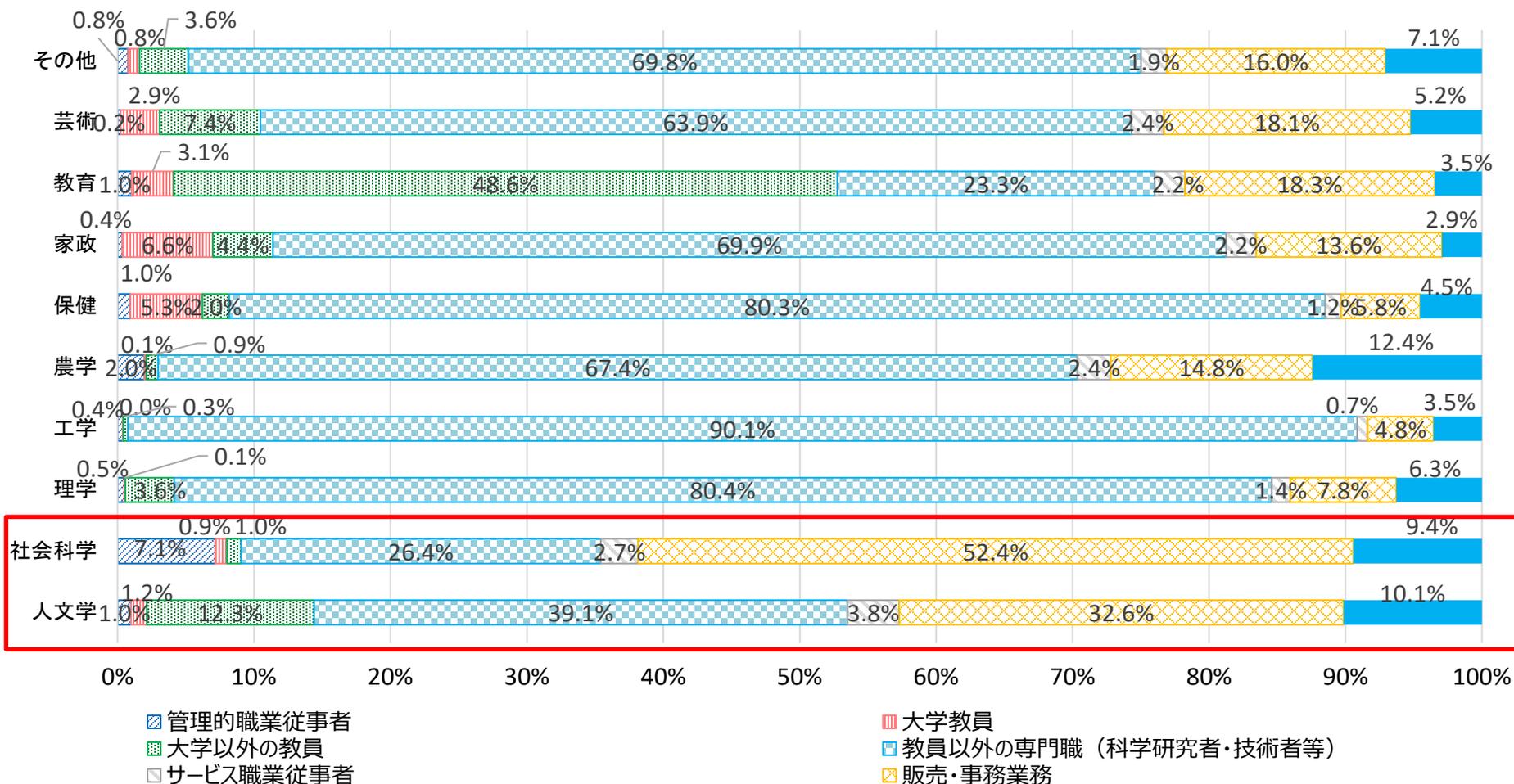


※各年度は修了年度

出典：学校基本調査

31.修士課程修了後の就職先（分野別・職業別）

- 理工農・保健分野においては、修士課程修了後、技術者等として専門的職業に従事する者の割合が高く、人社系分野においては販売・事務業務に従事する者の割合が高い。

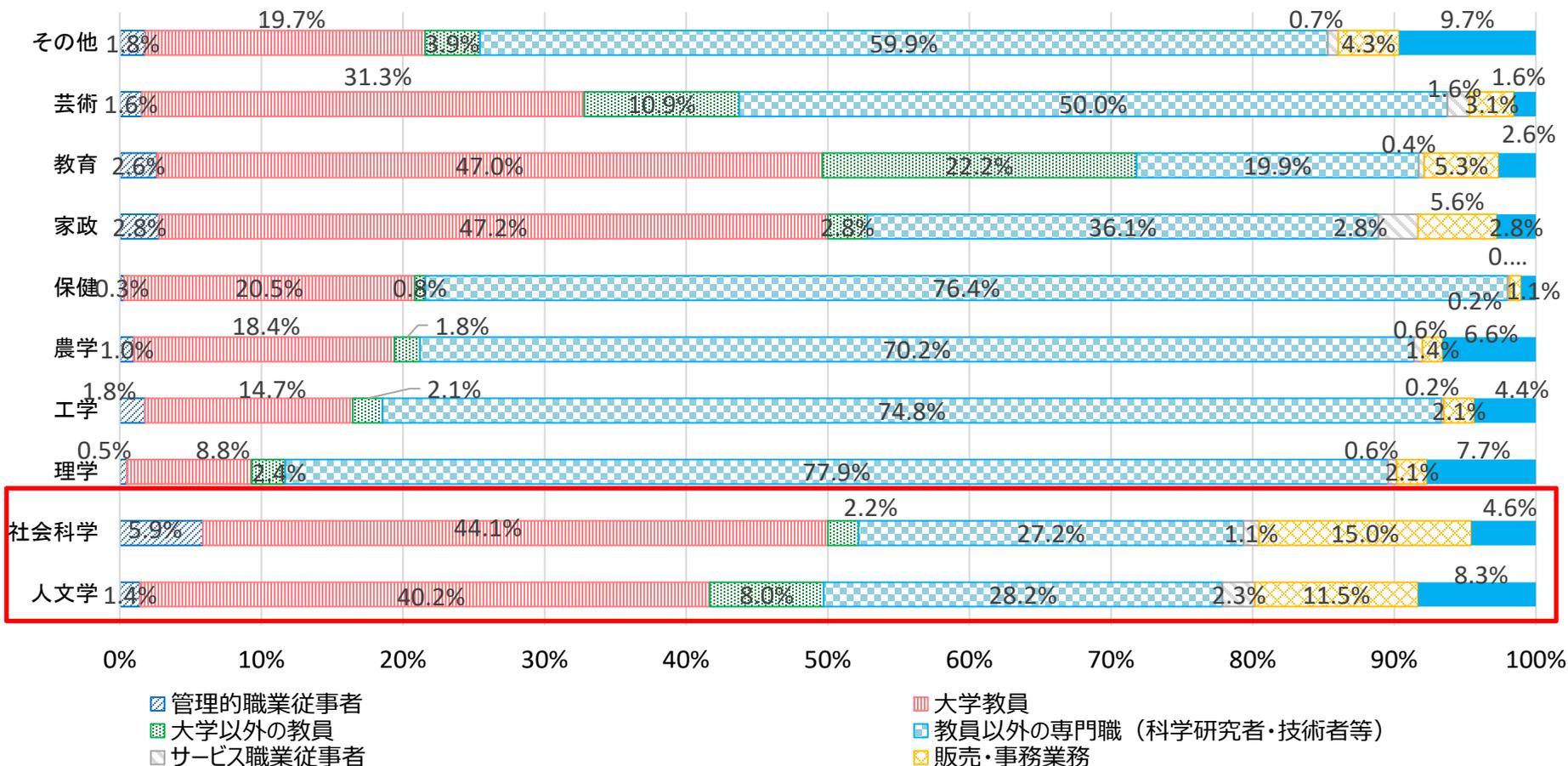


※ 所定の単位を取得し、学位を取得せず退学した者（いわゆる満期退学者）の数を含む

出典：学校基本調査

32.博士課程修了後の就職先（分野別・職業別）

- 理工農・保健分野においては、博士課程修了後、大学教員以外の専門的職業に従事する者の割合が高く、人社系分野においては大学以外も含めて教員になる者の割合が高い。

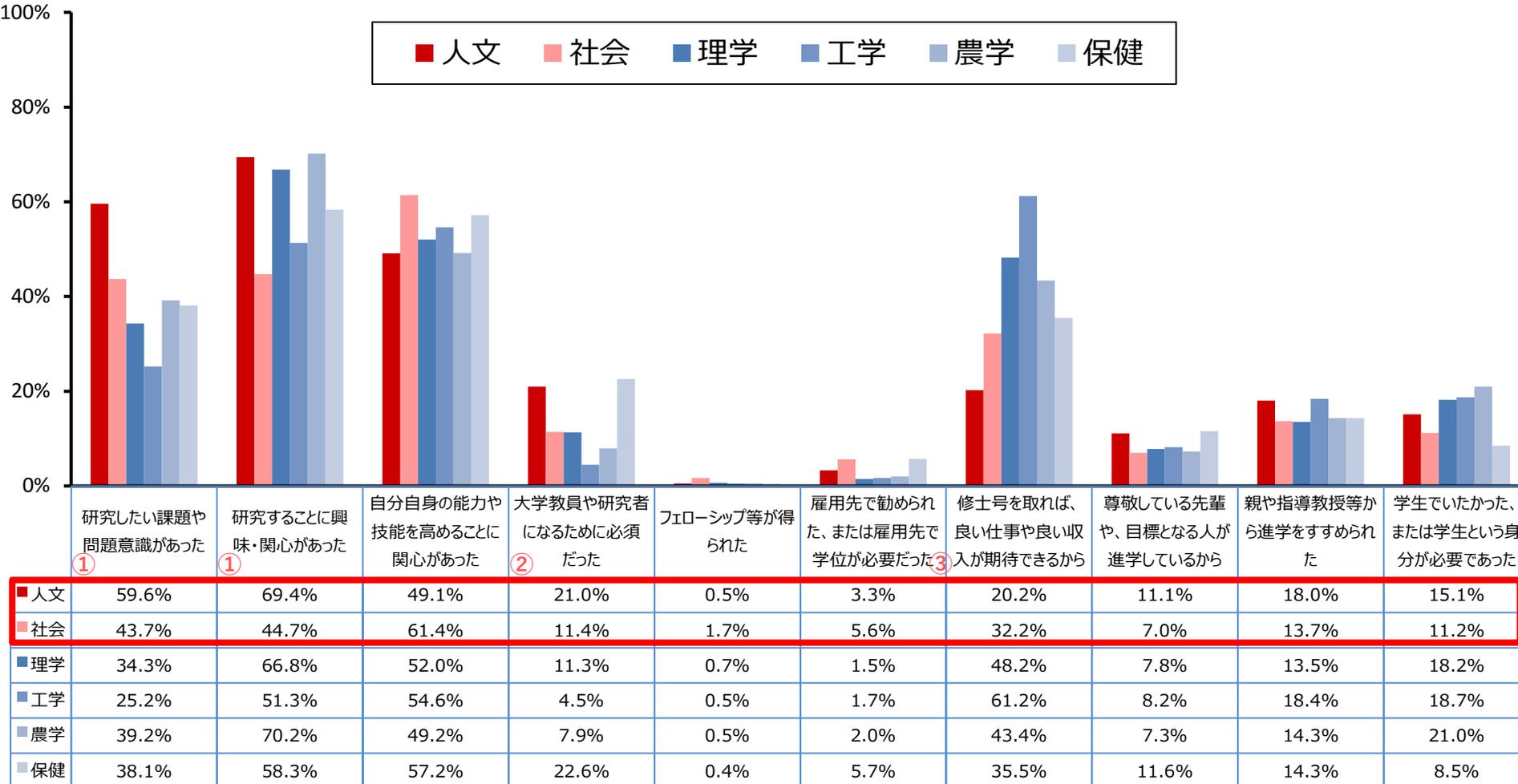


※ 所定の単位を取得し、学位を取得せず退学した者（いわゆる満期退学者）の数を含む

出典：学校基本調査

33.修士課程への進学理由

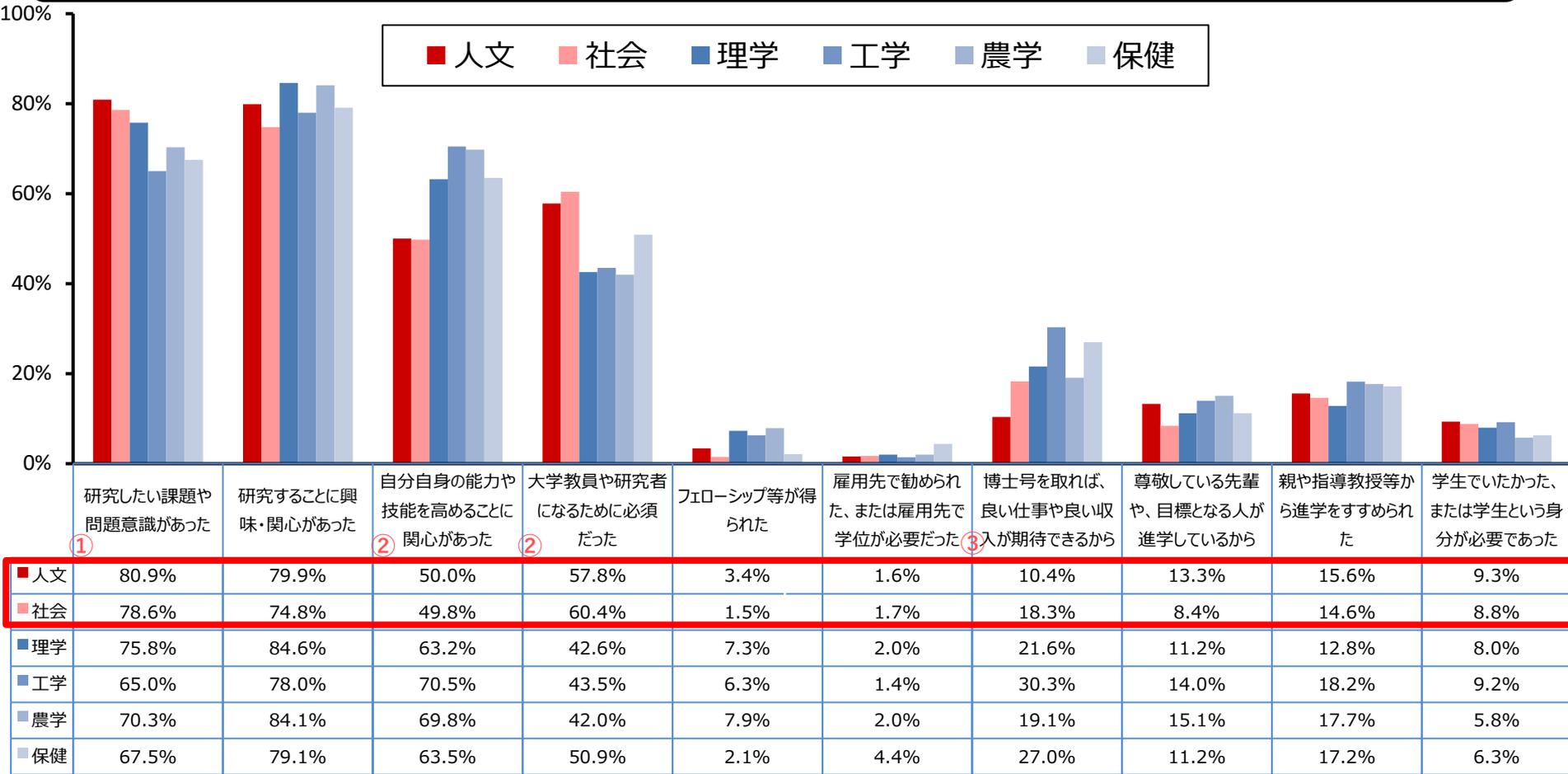
- ① 人文科学系は社会科学系よりも研究そのものに対する関心が高く、理工農系よりも特定の課題や問題意識に照らして進学行動を取る割合が高い(専門分野へのこだわりが強い?)
- ② 人文科学系では大学教員を志向して進学する割合が高い(医者のキャリアパスが想定される保健を除く)
- ③ 人文科学・社会科学系ともに良い仕事や良い収入のインセンティブは高くないが、人文科学系では特に低い



【出典】修士課程（6年制学科を含む）在籍者を起点とした追跡調査(2020年度修了(卒業)者及び修了(卒業)予定者に関する報告) NISTEP RESEARCH MATERIAL, No.310, 文部科学省 科学技術・学術政策研究所.

34.博士課程への進学理由

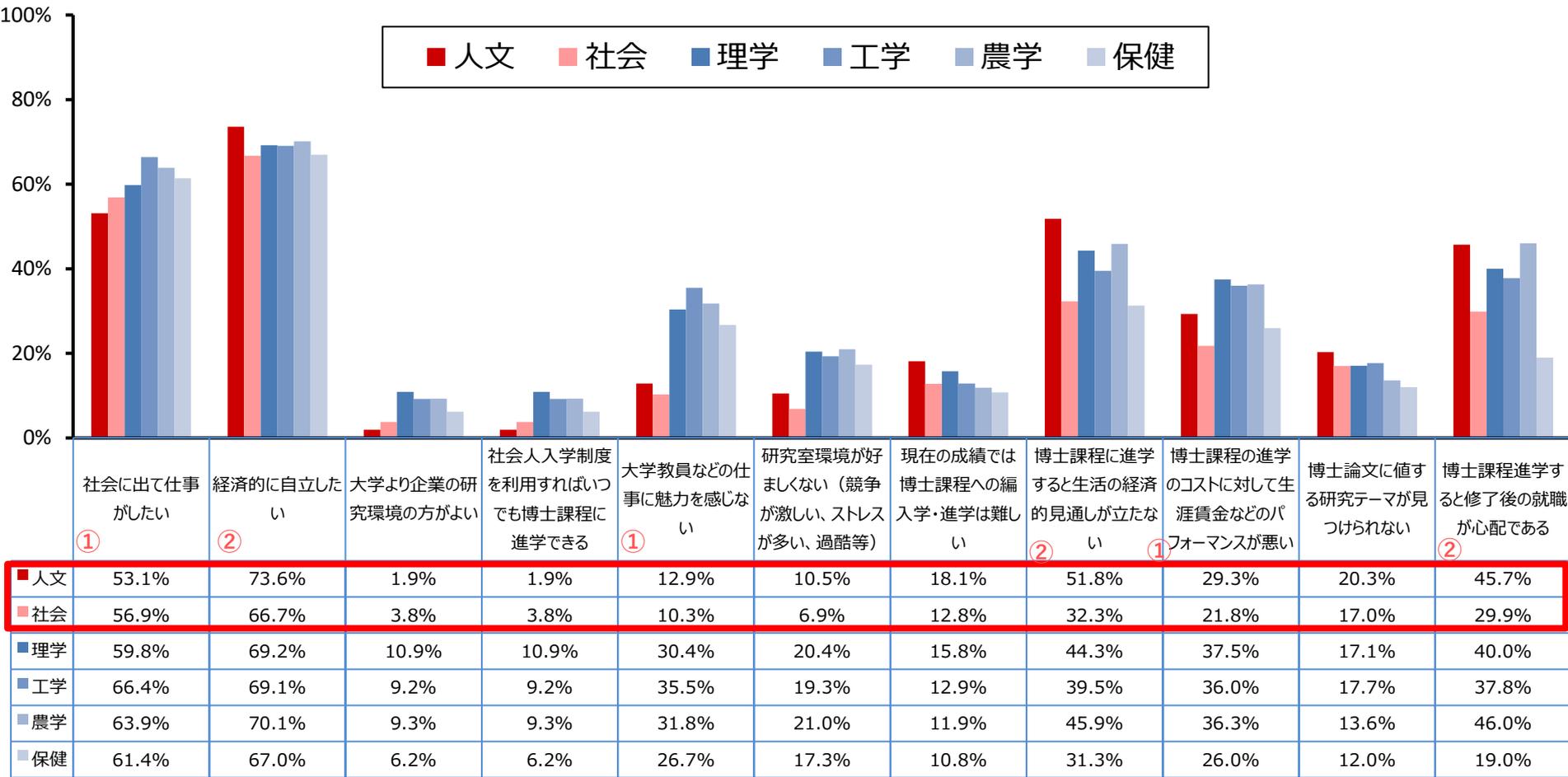
- ① 修士課程進学とは異なり、博士課程進学では人文科学系に加えて社会科学系も特定の課題や問題意識に照らして進学行動を取る割合が高い
- ② 一方、人文科学・社会科学系の博士進学理由では、自らの能力や技能を高めること(自己啓発)への関心が弱く、大学教員・研究者を強く意識したものとなっている
- ③ 修士と同様、人文科学・社会科学系ともに良い仕事や収入のインセンティブは高くないが、人文科学系では特に低い



【出典】修士課程（6年制学科を含む）在籍者を起点とした追跡調査(2020年度修了(卒業)者及び修了(卒業)予定者に関する報告) NISTEP RESEARCH MATERIAL, No.310, 文部科学省 科学技術・学術政策研究所。

35.博士課程進学ではなく就職を選択した理由

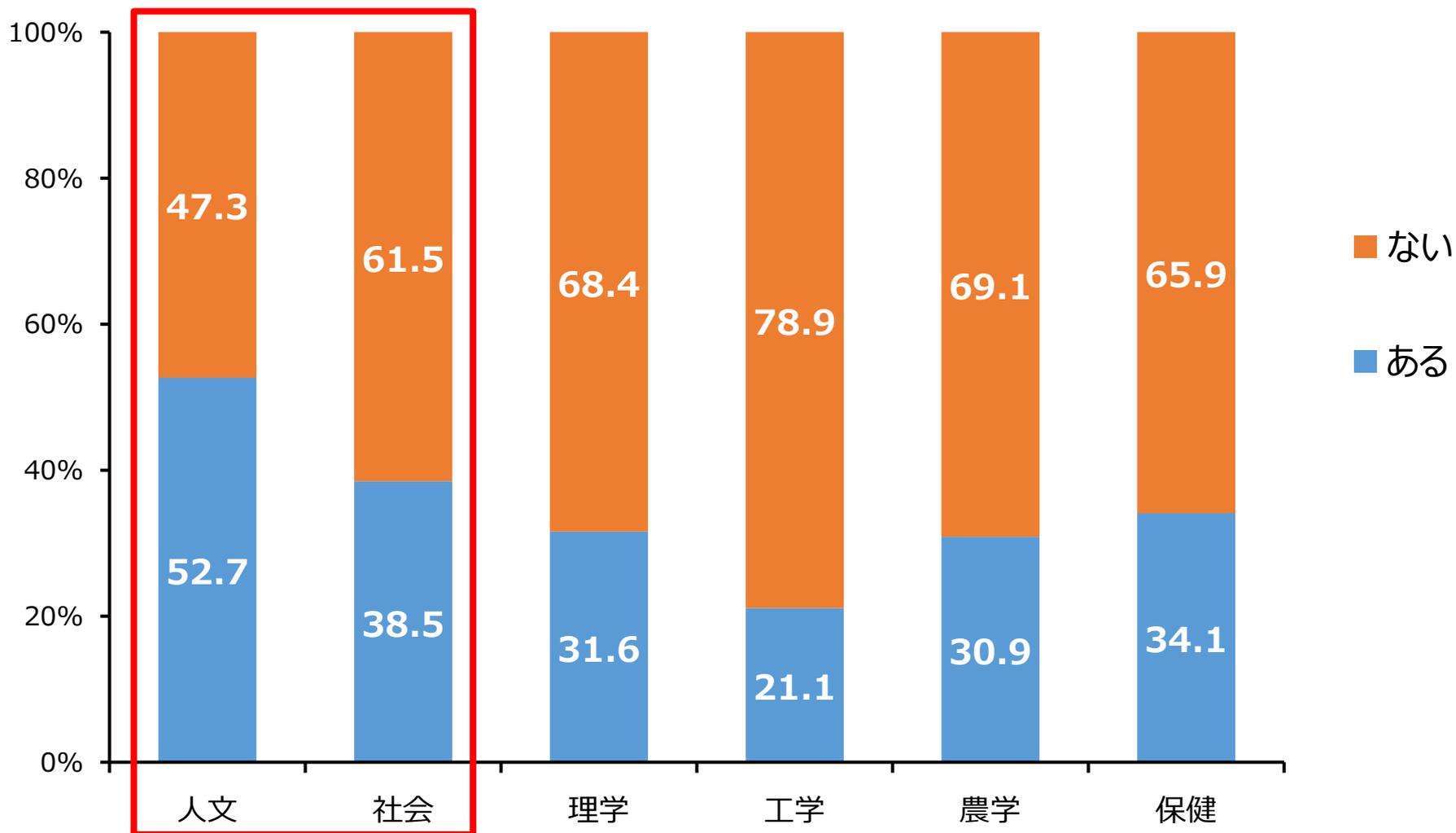
- ① 人文科学・社会科学系では「社会に出て仕事がしたい」や「生涯賃金のパフォーマンスが悪い」、「大学教員などの仕事に魅力を感じない」を選んだ者が少ない(=就職者であっても、修士課程修了者のアカデミア志向が強い)
- ② 人文科学系は社会科学系よりも「経済的な自立」や「生活の経済的見通しが立たない」を選ぶ者が多く、「修了後の就職が心配である」を選ぶ者も多い



【出典】修士課程(6年制学科を含む)在籍者を起点とした追跡調査(2020年度修了(卒業)者及び修了(卒業)予定者に関する報告) NISTEP RESEARCH MATERIAL, No.310, 文部科学省 科学技術・学術政策研究所.

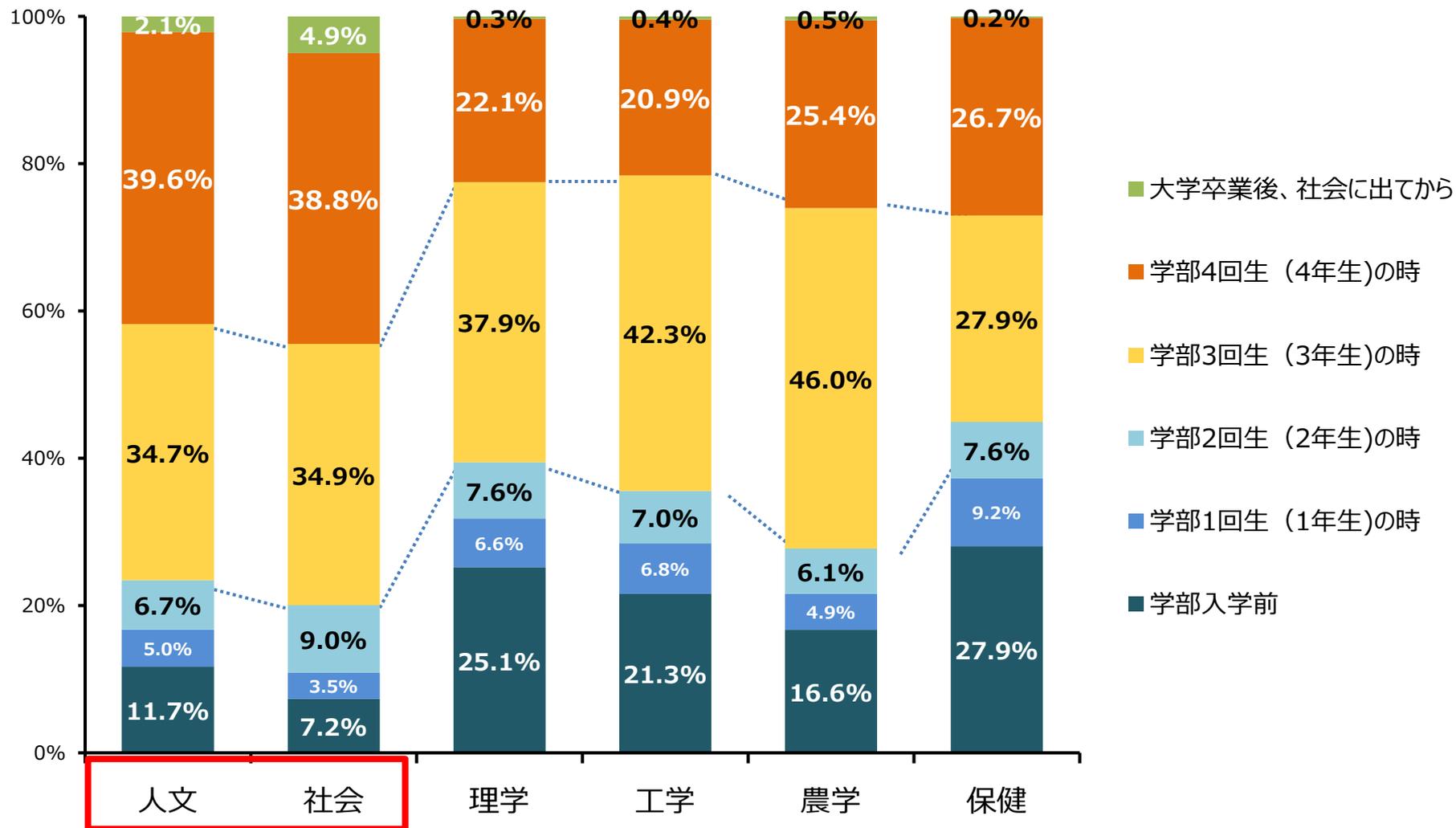
36.就職予定者の博士課程へ進学検討の有無

- 人文科学・社会科学系の修士卒求職者は、他の分野に比べて博士課程への進学を検討した割合が高い



37.修士課程進学を決めた時期(社会人経験なしの学生)

- 人文科学・社会科学系では、他の分野と比較して修士課程への進学を決める時期が遅い。



- その他

38-1. 分野別大学ランキング (Times Higher Education World University Rankings)

1. 日本の大学のランキング状況(年度別・分野別大学ランキング100位以内)

ランキングタイトル	2023	2022	2021	2020	2019	2018
公表順位数(校数)	-	-	-	-	-	-
分野別ランキング入りしている日本の大学等						
人文学	1校	2校	1校	1校	1校	2校
(内訳及び個別順位)	東京大学 52位	東京大学 53位 京都大学 97位	東京大学 47位	東京大学 38位	東京大学 48位	東京大学 45位 京都大学 100位
社会科学	2校	2校	2校	2校	2校	1校
(内訳及び個別順位)	東京大学 56位 京都大学 85位	東京大学 58位 京都大学 94位	東京大学 48位 京都大学 90位	東京大学 45位 京都大学 85位	東京大学 44位 京都大学 83位	東京大学 40位
法学	0校	0校	0校	0校	0校	0校
(内訳及び個別順位)	なし	なし	なし	なし	なし	なし
ビジネス・経済学	2校	2校	2校	2校	2校	0校
(内訳及び個別順位)	東京大学 31位 京都大学 94位	東京大学 29位 京都大学 63位	東京大学 33位 京都大学 75位	東京大学 31位 京都大学 83位	東京大学 26位 京都大学 71位	なし
教育	2校	2校	2校	2校	1校	1校
(内訳及び個別順位)	東京大学 32位 京都大学 48位	東京大学 35位 京都大学 48位	東京大学 56位 京都大学 85位	東京大学 49位 京都大学 69位	東京大学 50位	東京大学 47位
心理学	2校	2校	1校	1校	2校	0校
(内訳及び個別順位)	東京大学 72位 京都大学 87位	東京大学 70位 京都大学 99位	東京大学 81位	東京大学 72位	東京大学 46位 京都大学 79位	なし
物理学	2校	2校	2校	2校	2校	2校
(内訳及び個別順位)	東京大学 30位 京都大学 79位	東京大学 31位 京都大学 67位	東京大学 29位 京都大学 59位	東京大学 29位 京都大学 61位	東京大学 36位 京都大学 62位	東京大学 36位 京都大学 62位
工学	4校	4校	4校	4校	4校	5校
(内訳及び個別順位)	東京大学 34位 京都大学 68位 東北大学 80位 東京工業大学 92位	東京大学 34位 京都大学 58位 東京工業大学 77位 東北大学 82位	東京大学 32位 京都大学 56位 東京工業大学 71位 東北大学 75位	東京大学 31位 京都大学 55位 東京工業大学 64位 東北大学 90位	東京大学 37位 京都大学 46位 東京工業大学 59位 東北大学 74位	東京大学 35位 京都大学 42位 東北大学 61位 東京工業大学 65位 大阪大学 98位
コンピュータ科学	2校	3校	3校	2校	2校	2校
(内訳及び個別順位)	東京大学 42位 京都大学 86位	東京大学 38位 京都大学 71位 東京工業大学 88位	東京大学 41位 京都大学 71位 東京工業大学 96位	東京大学 42位 京都大学 82位	東京大学 40位 京都大学 62位	東京大学 35位 京都大学 51位
ライフサイエンス	3校	3校	3校	3校	3校	3校
(内訳及び個別順位)	東京大学 38位 京都大学 43位 大阪大学 100位	東京大学 37位 京都大学 46位 大阪大学 94位	京都大学 38位 東京大学 40位 大阪大学 89位	東京大学 38位 京都大学 39位 大阪大学 92位	東京大学 39位 京都大学 40位 大阪大学 76位	東京大学 36位 京都大学 37位 大阪大学 58位
臨床医学	2校	2校	3校	3校	2校	3校
(内訳及び個別順位)	東京大学 31位 京都大学 38位	京都大学 23位 東京大学 30位	京都大学 23位 東京大学 27位 東京医科歯科大学 79位	東京大学 21位 京都大学 27位 東京医科歯科大学 74位	東京大学 34位 京都大学 36位	東京大学 32位 京都大学 40位 大阪大学 92位

○ ランキングを経年で整理しているが、たとえば「2018」では、評価指標ウエイトに変更があるなど、**単純に経年で比較できるものではないことに留意する必要がある。**

○ ランキング方法等の詳細については、公表WEBサイトを確認されたい。

出典：WEBサイト「Times Higher Education World University Rankings」をもとに編集

<https://www.timeshighereducation.com/world-university-rankings> (最終アクセス2023年1月)

38-2. 分野別大学ランキング (Times Higher Education World University Rankings)

2. 分野別・年度別の評価指標ウエイト

(%)

ランキングタイトル名	2023	2022	2021	2020	2019	2018
人文学						
Teaching: the learning environment	37.4	37.4	37.4	37.4	37.4	37.4
Research: volume, income and reputation	37.6	37.6	37.6	37.6	37.6	37.6
Citations: research influence	15	15	15	15	15	15
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
社会科学						
Teaching: the learning environment	32.4	32.4	32.4	32.4	32.4	32.4
Research: volume, income and reputation	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6
Citations: research influence	25	25	25	25	25	25
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
法学						
Teaching: the learning environment	32.7	32.7	32.7	32.7	32.7	32.7
Research: volume, income and reputation	30.8	30.8	30.8	30.8	30.8	30.8
Citations: research influence	25	25	25	25	25	25
International outlook: staff, students and research	9	9	9	9	9	9
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
ビジネス・経済学						
Teaching: the learning environment	30.9	30.9	30.9	30.9	30.9	30.9
Research: volume, income and reputation	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6
Citations: research influence	25	25	25	25	25	25
International outlook: staff, students and research	9	9	9	9	9	9
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
教育						
Teaching: the learning environment	32.7	32.7	32.7	32.7	32.7	32.7
Research: volume, income and reputation	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8	29.8
Citations: research influence	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
心理学						
Teaching: the learning environment	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Research: volume, income and reputation	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Citations: research influence	35	35	35	35	35	35
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
物理学						
Teaching: the learning environment	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Research: volume, income and reputation	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Citations: research influence	35	35	35	35	35	35
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
工学						
Teaching: the learning environment	30	30	30	30	30	30
Research: volume, income and reputation	30	30	30	30	30	30
Citations: research influence	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	5	5	5	5	5	5
コンピュータ科学						
Teaching: the learning environment	30	30	30	30	30	30
Research: volume, income and reputation	30	30	30	30	30	30
Citations: research influence	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	5	5	5	5	5	5
ライフサイエンス						
Teaching: the learning environment	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Research: volume, income and reputation	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Citations: research influence	35	35	35	35	35	35
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5
臨床医学						
Teaching: the learning environment	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Research: volume, income and reputation	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5	27.5
Citations: research influence	35	35	35	35	35	35
International outlook: staff, students and research	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5
Industry income: innovation	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5